

柏市  
地域健康福祉中高生アンケート調査  
結果報告書



令和4年3月

柏市



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的 .....	1
2	調査対象 .....	1
3	調査期間 .....	1
4	調査方法 .....	1
5	回収状況 .....	1
6	調査結果の表示方法 .....	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b> .....	<b>2</b>
1	回答者属性 .....	2
2	「地域」との関わりについて .....	13
3	「ボランティア活動」について .....	16
4	これからのまちづくりについて .....	19
5	自由記述 .....	21
<b>III</b>	<b>アンケート調査票</b> .....	<b>53</b>



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本調査は、柏市内の中学生と高校生を対象に実施し、福祉に対する考え、地域での関わりなどの現状を把握するとともに、これからの地域福祉の在り方について検討するため調査しました。

## 2 調査対象

柏市内の中学校・高校のうち以下の4校に協力を依頼し実施。

○中学校：柏の葉中学校，土中学校

○高 校：柏市立柏高等学校，日本体育大学柏高等学校

## 3 調査期間

令和3年12月から令和4年1月

## 4 調査方法

学校へ配布・回収

## 5 回収状況

有効回答数
970 通

## 6 調査結果の表示方法

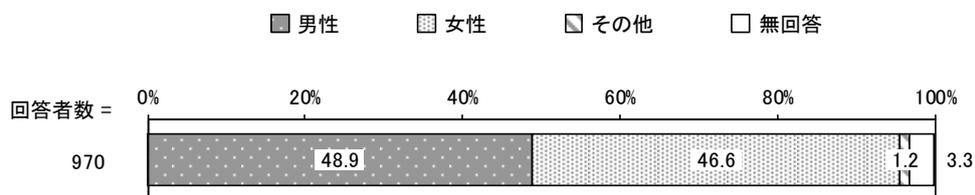
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

## II 調査結果

### 1 回答者属性

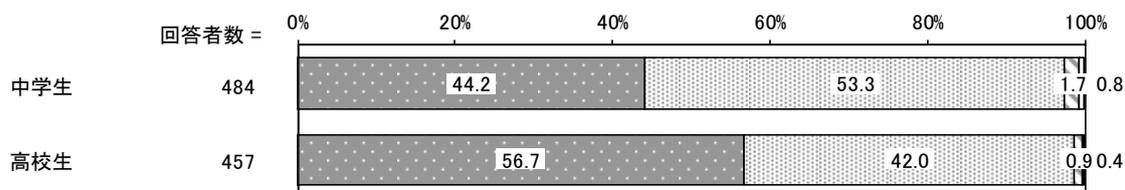
問1 あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

「男性」の割合が48.9%、「女性」の割合が46.6%でした。



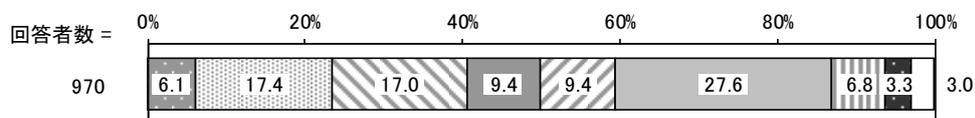
#### 【年代別】

年代別でみると、中学生で「女性」の割合が、高校生で「男性」の割合が高くなっています。

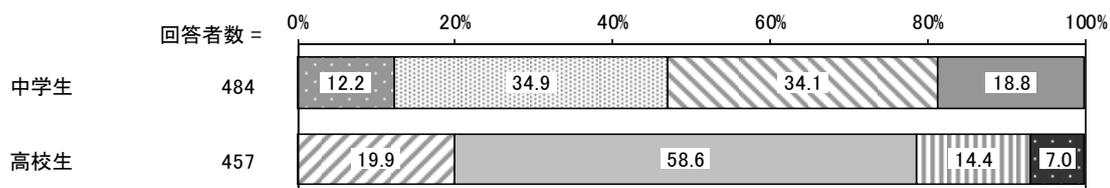


問2 あなたの年齢にあてはまるものをお答えください。(ひとつだけ○)

12歳 13歳 14歳 15歳(中学生)  
15歳(高校生) 16歳 17歳 18歳以上  
無回答

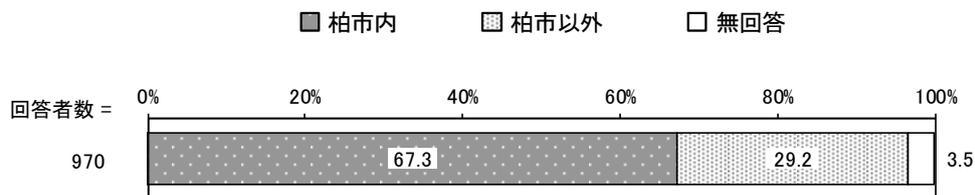


#### 【年代別】

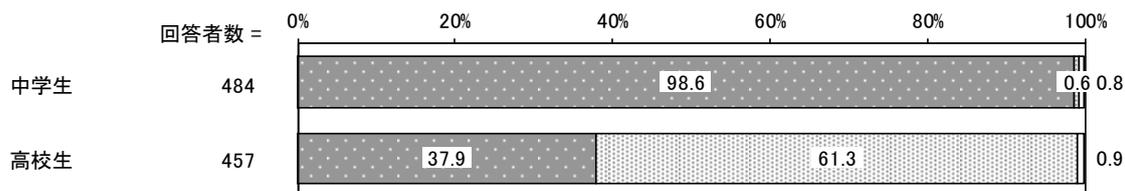


**問3 あなたがお住まいの市にあてはまるものをお答えください。**

「柏市内」の割合が67.3%、「柏市以外」の割合が29.2%となっています。



**【年代別】**



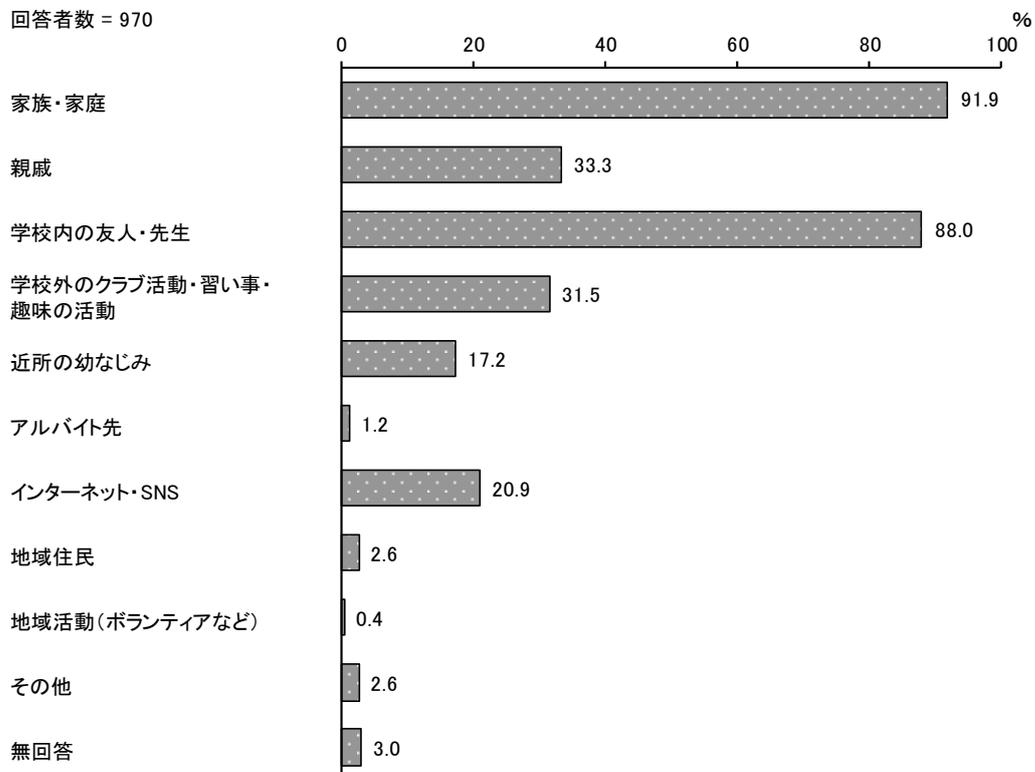
**高校生の市外の人数内訳**

市区町村名	人	市区町村名	人
松戸市	83	印西市, 市川市	5
流山市	44	千葉市, 東京都葛飾区, 埼玉県三郷市	4
野田市	33	浦安市, 茨城県取手市, 茨城県佐倉市	3
船橋市	19	東京都足立区, 埼玉県八潮市, 埼玉県越谷市, 茨城県	2
我孫子市	17	牛久市	
鎌ヶ谷市	16	習志野市, 東京都小平市, 埼玉県春日部市, 茨城県つ	1
白井市	11	くばみらい市, 茨城県つくば市, 茨城県龍ヶ崎市, 茨	
茨城県守谷市	6	城県宮代町	

問4 あなたが普段から重視しているコミュニティ（人とのつながりなど）は何ですか。（優先順位が高いものから3つ選んで番号を記入）

全体では、「家族・家庭」の割合が91.9%と最も高く、次いで「学校内の友人・先生」の割合が88.0%、「親戚」の割合が33.3%となっています。また、「インターネット・SNS」の割合が20.9%となっています。

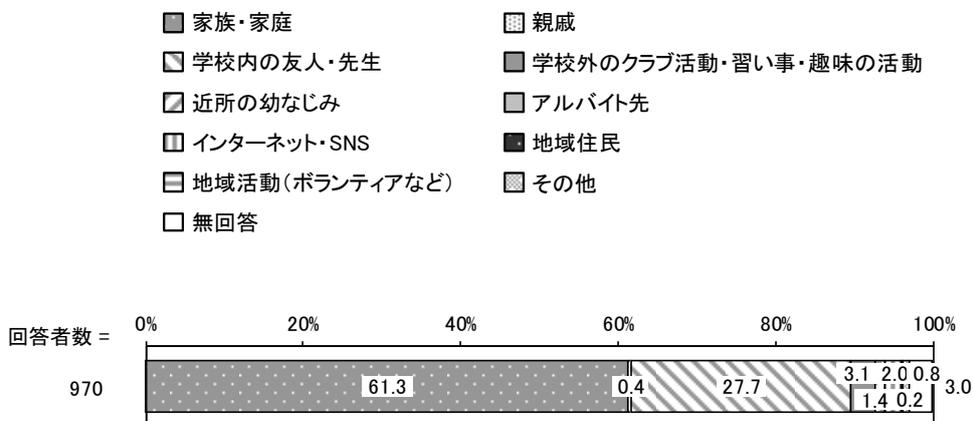
回答者数 = 970



【順位別】

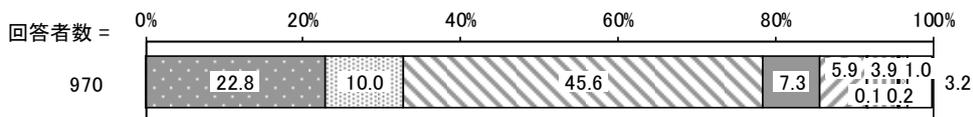
・ 1 番

「家族・家庭」の割合が61.3%と最も高く、次いで「学校内の友人・先生」の割合が27.7%となっています。



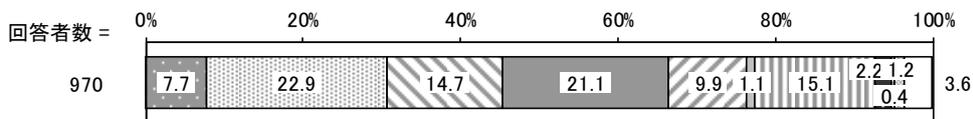
・ 2 番

「学校内の友人・先生」の割合が45.6%と最も高く、次いで「家族・家庭」の割合が22.8%、「親戚」の割合が10.0%となっています。



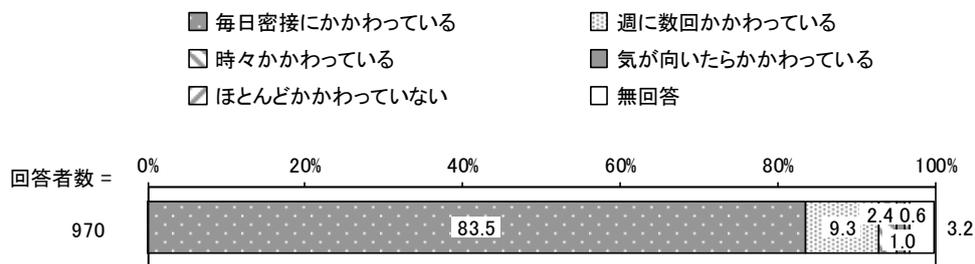
・ 3 番

「親戚」の割合が22.9%と最も高く、次いで「学校外のクラブ活動・習い事・趣味の活動」の割合が21.1%、「インターネット・SNS」の割合が15.1%となっています。



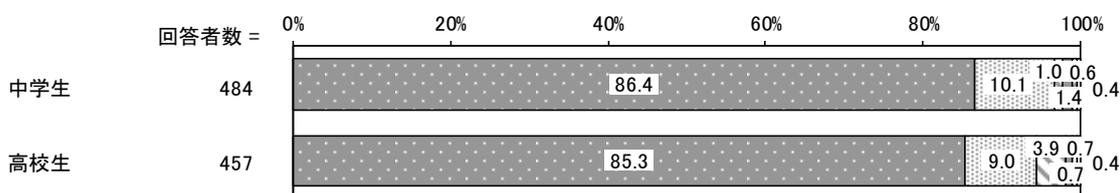
**問5 問4で選択した1番重視しているコミュニティとはどの程度密接にかかわっていますか（ひとつだけ○）**

「毎日密接にかかわっている」の割合が83.5%と最も高くなっています。



**【年代別】**

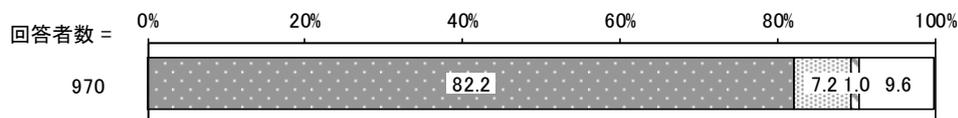
年代別でみると、大きな差異はみられません。



**問6 問4で選択した1番重視しているコミュニティとのかかわり方はご自身にとってどのような存在ですか。（近いものにひとつだけ○）**

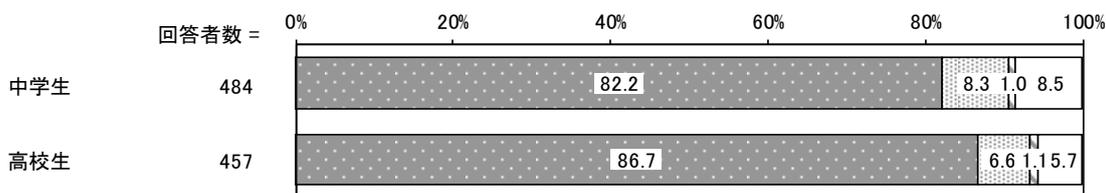
「必要不可欠なコミュニティで積極的に参加しているし、当たり前存在。」の割合が82.2%と最も高くなっています。

- 必要不可欠なコミュニティで積極的に参加しているし、当たり前存在。
- 特に積極的にかかわりたいわけではないが、ほかに代わる居場所が存在しないので、かかわっている存在。
- 現在かかわっているが、あまりうまくいっていない(好きでない)ことから、別のコミュニティを探している。
- 無回答



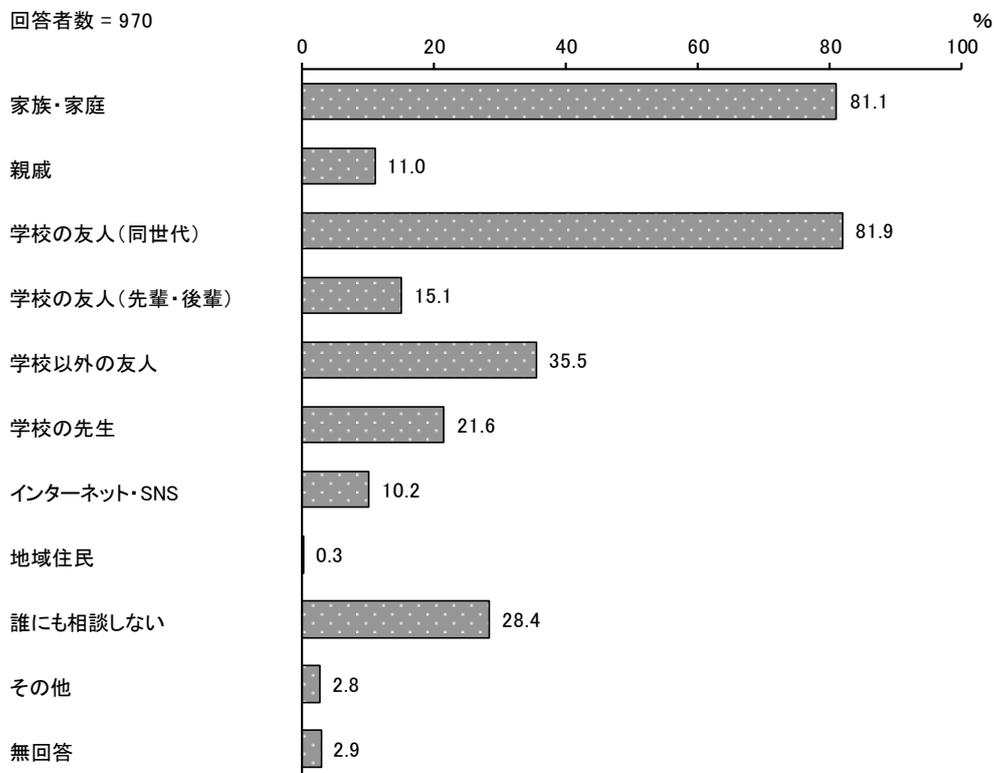
**【年代別】**

年代別でみると、大きな差異はみられません。



問7 あなたが悩んだときに相談する場所（人）はどこ（誰）ですか。  
（優先順位が高いものから3つ選んで番号を記入）

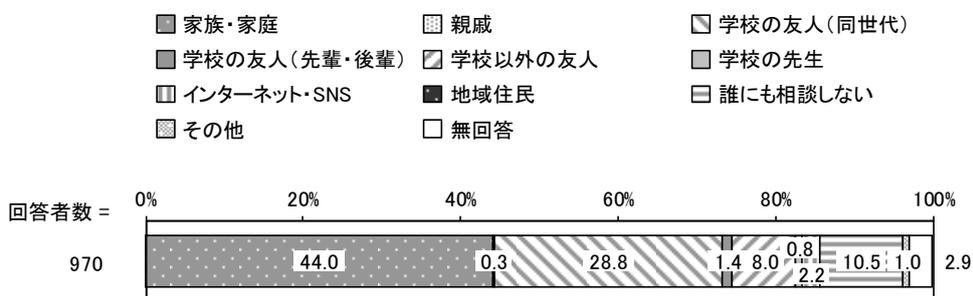
「学校の友人（同世代）」の割合が81.9%と最も高く、次いで「家族・家庭」の割合が81.1%、「学校以外の友人」の割合が35.5%となっています。



【順位別】

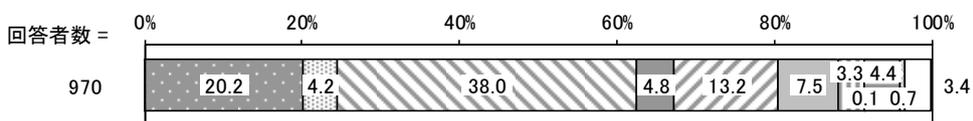
1番

「家族・家庭」の割合が44.0%と最も高く、次いで「学校の友人（同世代）」の割合が28.8%、「誰にも相談しない」の割合が10.5%となっています。



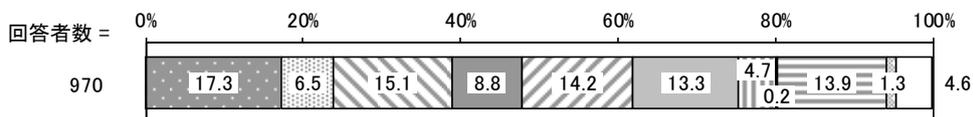
2番

「学校の友人（同世代）」の割合が38.0%と最も高く、次いで「家族・家庭」の割合が20.2%、「学校以外の友人」の割合が13.2%となっています。



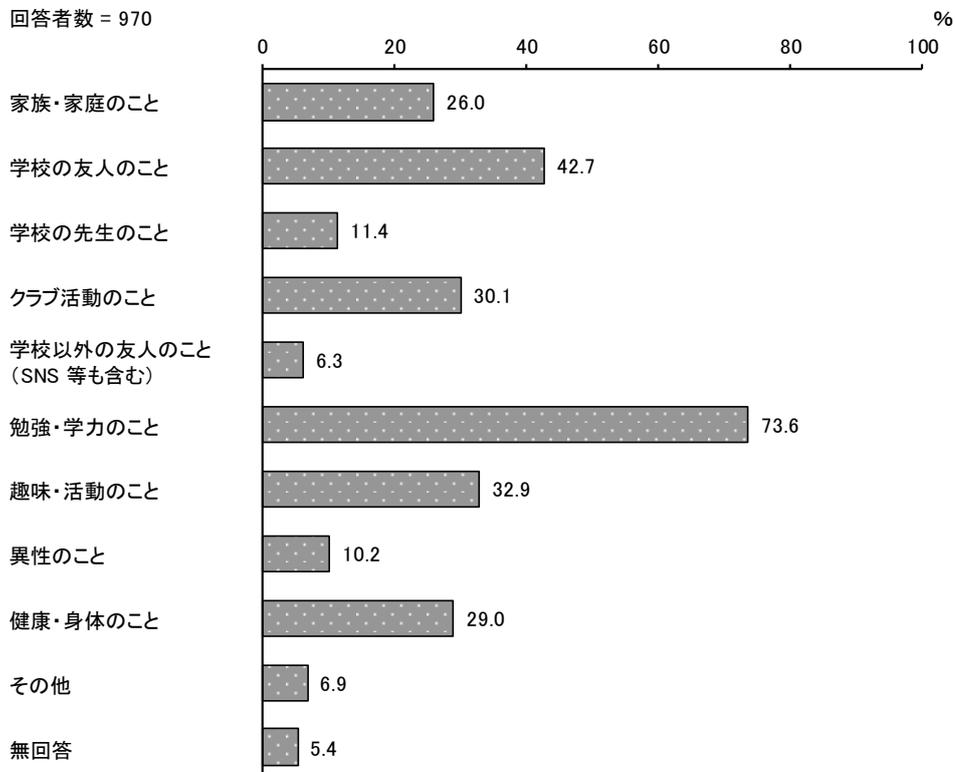
3番

「家族・家庭」の割合が17.3%と最も高く、次いで「学校の友人（同世代）」の割合が15.1%、「学校以外の友人」の割合が14.2%となっています。



問8 あなたの悩み（課題）はどのようなことがありますか。（過去・現在含め）  
（多いものから3つまで選んで番号を記入）

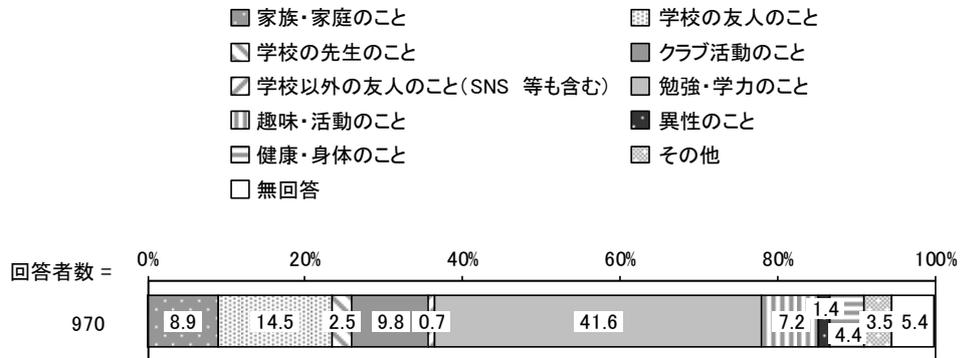
「勉強・学力のこと」の割合が73.6%と最も高く、次いで「学校の友人のこと」の割合が42.7%、「趣味・活動のこと」の割合が32.9%となっています。



【順位別】

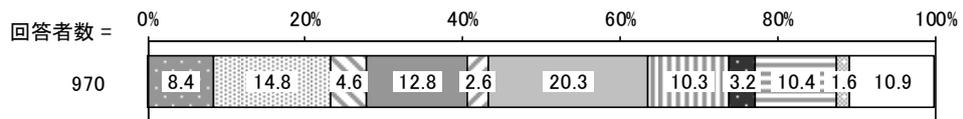
1 番

「勉強・学力のこと」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「学校の友人のこと」の割合が 14.5%となっています。



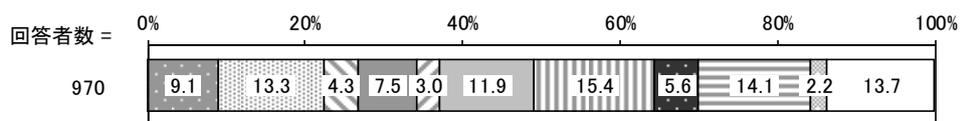
2 番

「勉強・学力のこと」の割合が 20.3%と最も高く、次いで「学校の友人のこと」の割合が 14.8%、「クラブ活動のこと」の割合が 12.8%となっています。



3 番

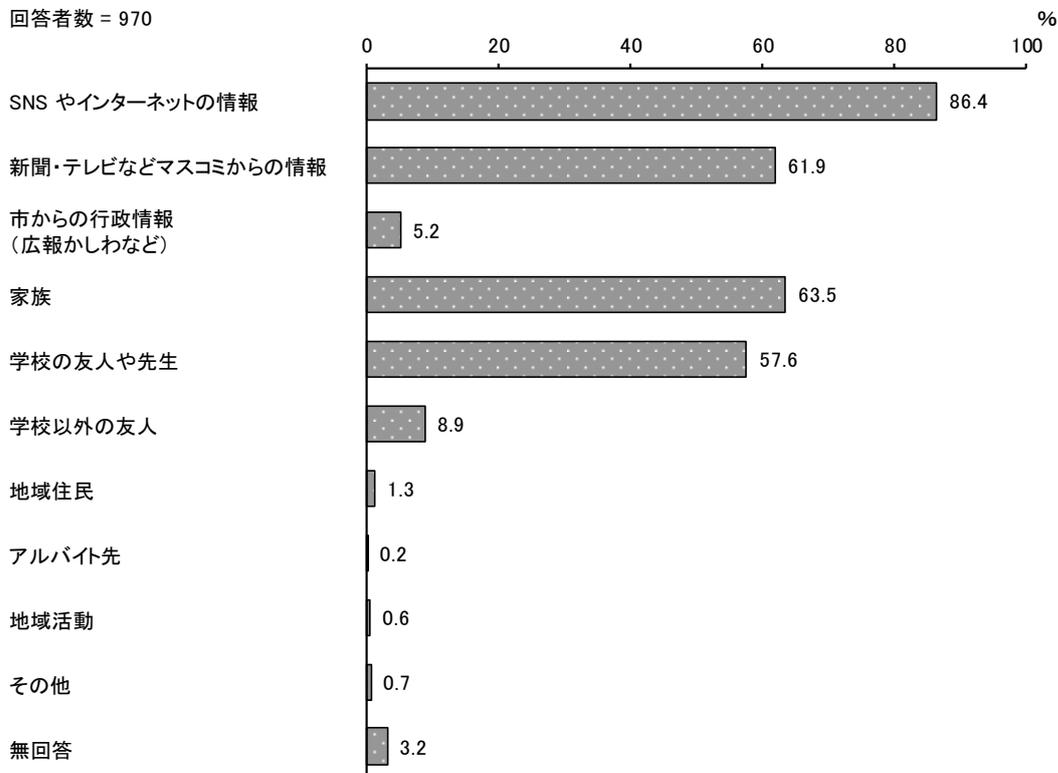
「趣味・活動のこと」の割合が 15.4%と最も高く、次いで「健康・身体のこと」の割合が 14.1%、「学校の友人のこと」の割合が 13.3%となっています。



問9 あなたが暮らしていく中で必要な情報はどこから得ていますか。  
(重視しているものを3つまで選んで番号を記入)

「SNS やインターネットの情報」の割合が 86.4%と最も高く、次いで「家族」の割合が 63.5%、  
「新聞・テレビなどマスコミからの情報」の割合が 61.9%となっています。

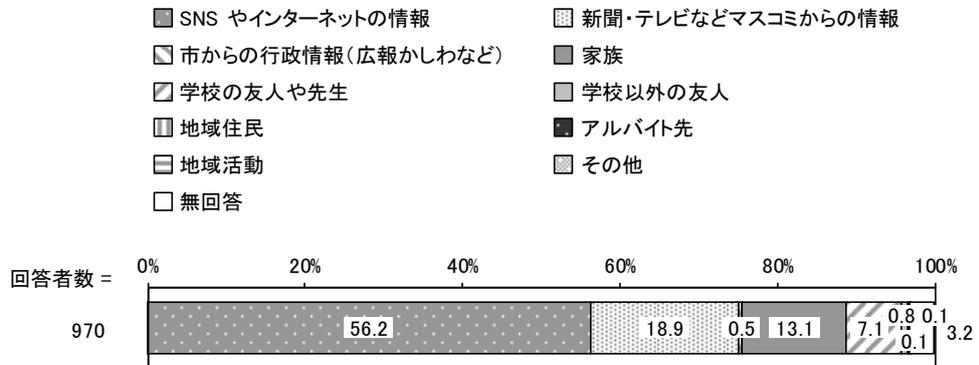
回答者数 = 970



【順位別】

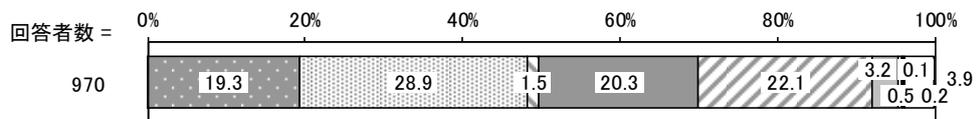
1 番

「SNS やインターネットの情報」の割合が 56.2%と最も高く、次いで「新聞・テレビなどマスコミからの情報」の割合が 18.9%、「家族」の割合が 13.1%となっています。



・ 2 番

「新聞・テレビなどマスコミからの情報」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「学校の友人や先生」の割合が 22.1%、「家族」の割合が 20.3%となっています。



・ 3 番

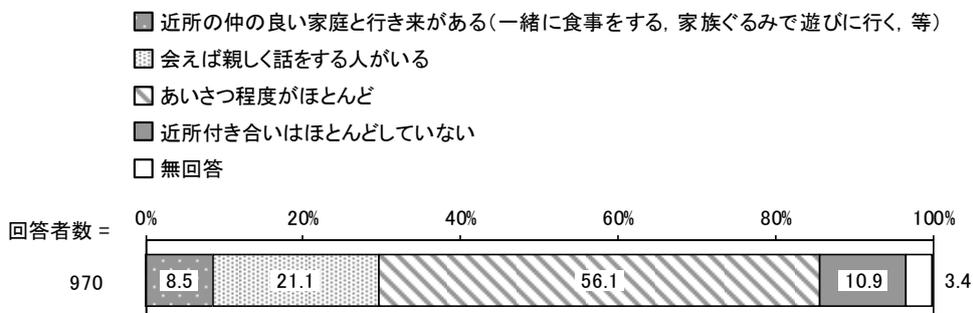
「家族」の割合が 30.1%と最も高く、次いで「学校の友人や先生」の割合が 28.5%、「新聞・テレビなどマスコミからの情報」の割合が 14.1%となっています。



## 2 「地域」との関わりについて

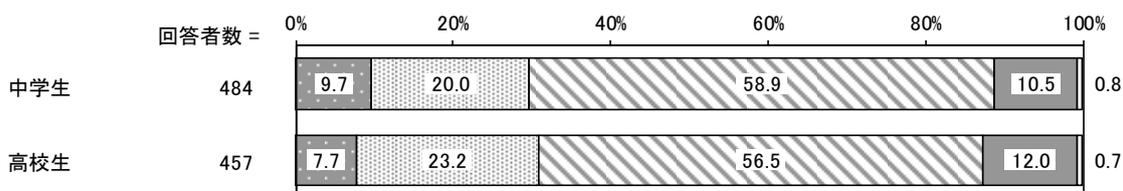
問 10 あなたは、ふだん地域住民とどのような付き合い方をしていますか。  
(ひとつだけ○)

「あいさつ程度がほとんど」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「会えば親しく話をする人がいる」の割合が 21.1%、「近所付き合いはほとんどしていない」の割合が 10.9%となっています。



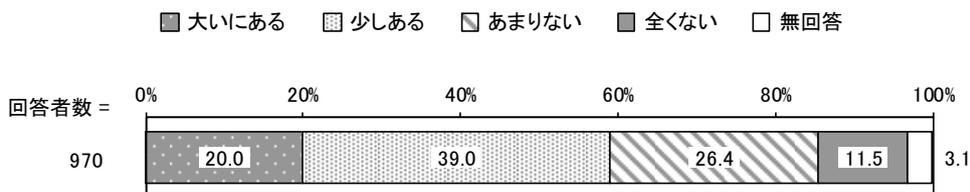
### 【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられません。



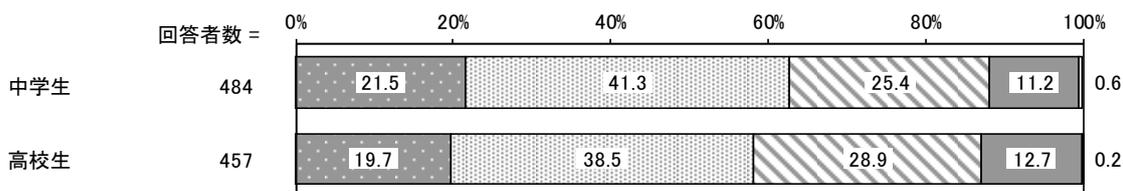
問 11 あなたは、現在、生活している中で地域の人との関わりにより、支えられていると感じることがありますか。(ひとつだけ○)

「少しある」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が 26.4%、「大いにある」の割合が 20.0%となっています。



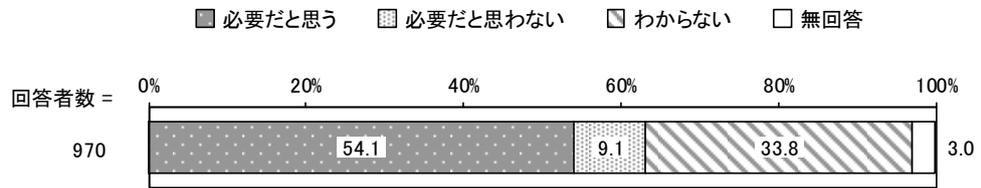
### 【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられません。



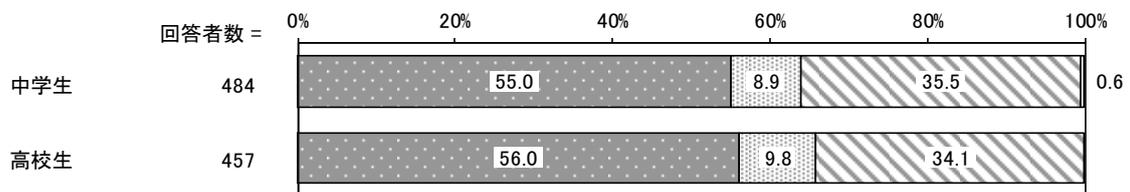
問 12 あなたはふだんの暮らしの中で、地域の支えあいや関わりが必要と感じることがありますか。(ひとつだけ○)

「必要だと思う」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 33.8%となっています。



【年代別】

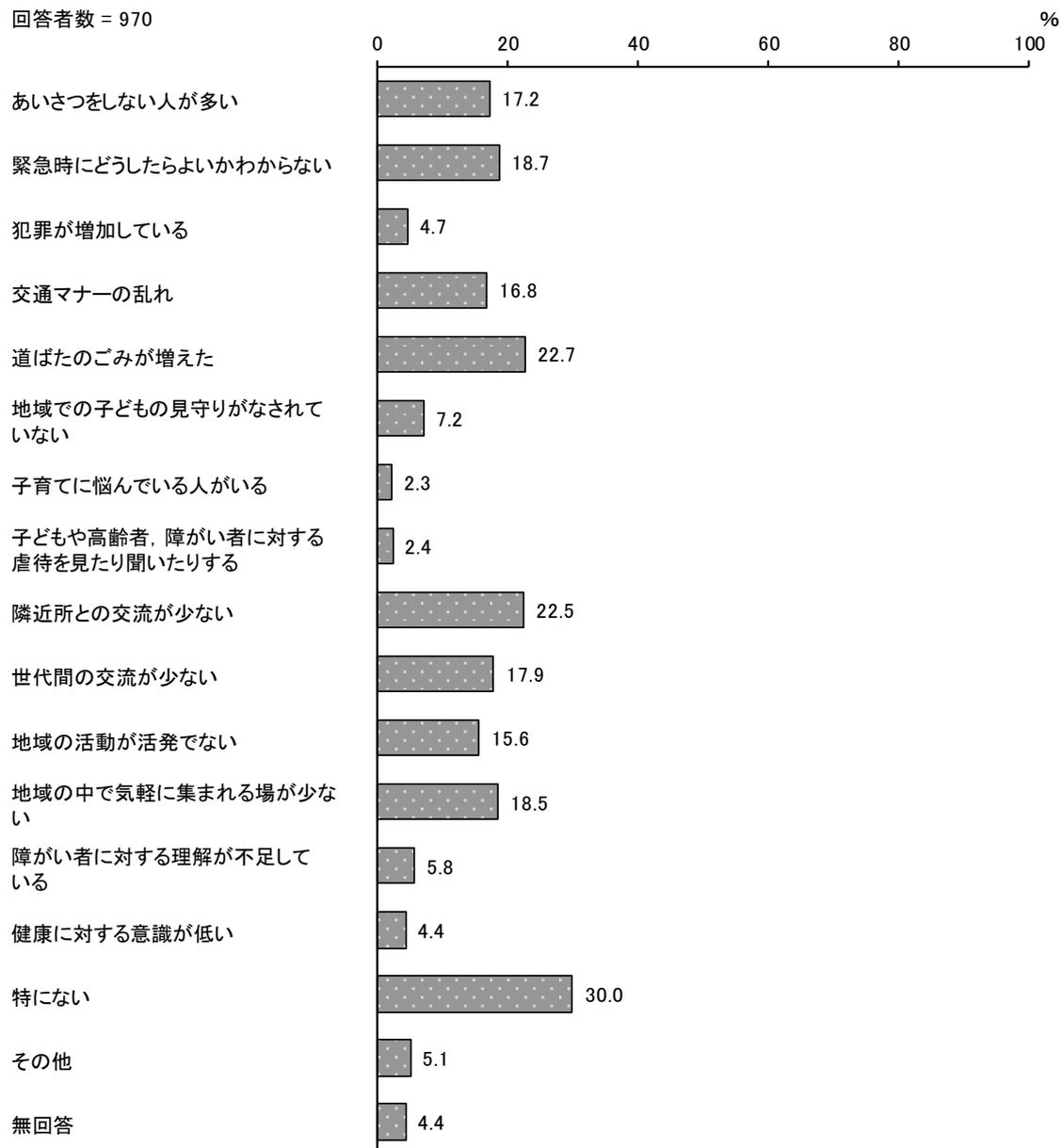
年代別でみると、大きな差異はみられません。



問 13 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点・不足していると思うものはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

「特にない」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「道ばたのごみが増えた」の割合が 22.7%、「隣近所との交流が少ない」の割合が 22.5%となっています。

回答者数 = 970



## 【年代別】

年代別でみると、中学生で「道ばたのごみが増えた」の割合が、高校生で「特にない」の割合が最も高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	あいさつをしない人が多い	緊急時にどうしたらよいかわからない	犯罪が増加している	交通マナーの乱れ	道ばたのごみが増えた	地域での子どもを見守りがなされていない	子育てに悩んでいる人がいる	子どもや高齢者、障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする
中学生	484	22.3	22.9	6.2	19.2	28.1	9.5	2.7	3.3
高校生	457	12.7	15.1	3.5	15.1	18.2	5.3	2.0	1.5

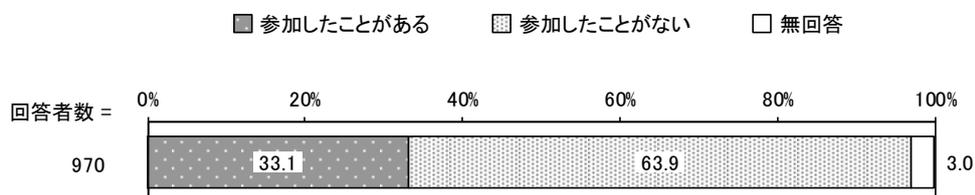
  

区分	隣近所との交流が少ない	世代間の交流が少ない	地域の活動が活発でない	地域の中で気軽に集まれる場が少ない	障がい者に対する理解が不足している	健康に対する意識が低い	特にない	その他	無回答
中学生	25.4	21.1	19.0	23.6	8.5	5.0	26.7	4.5	1.7
高校生	20.6	15.8	12.7	14.0	3.3	4.2	35.4	5.9	1.8

## 3 「ボランティア活動」について

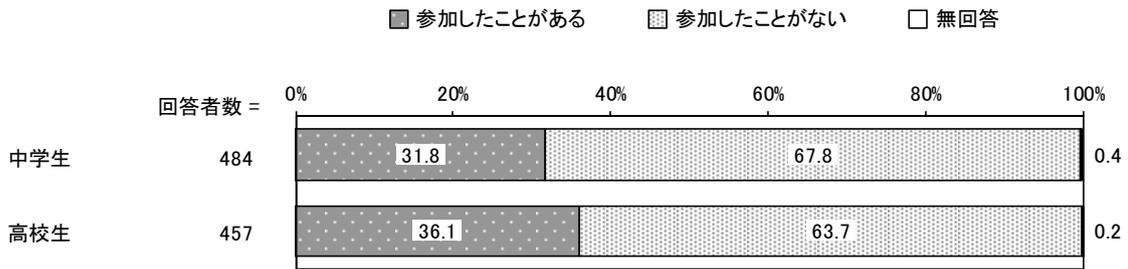
問 14 学校以外でのボランティア活動に参加したことがありますか。  
(あてはまるものどちらかに○)

「参加したことがある」の割合が 33.1%、「参加したことがない」の割合が 63.9%となっています。



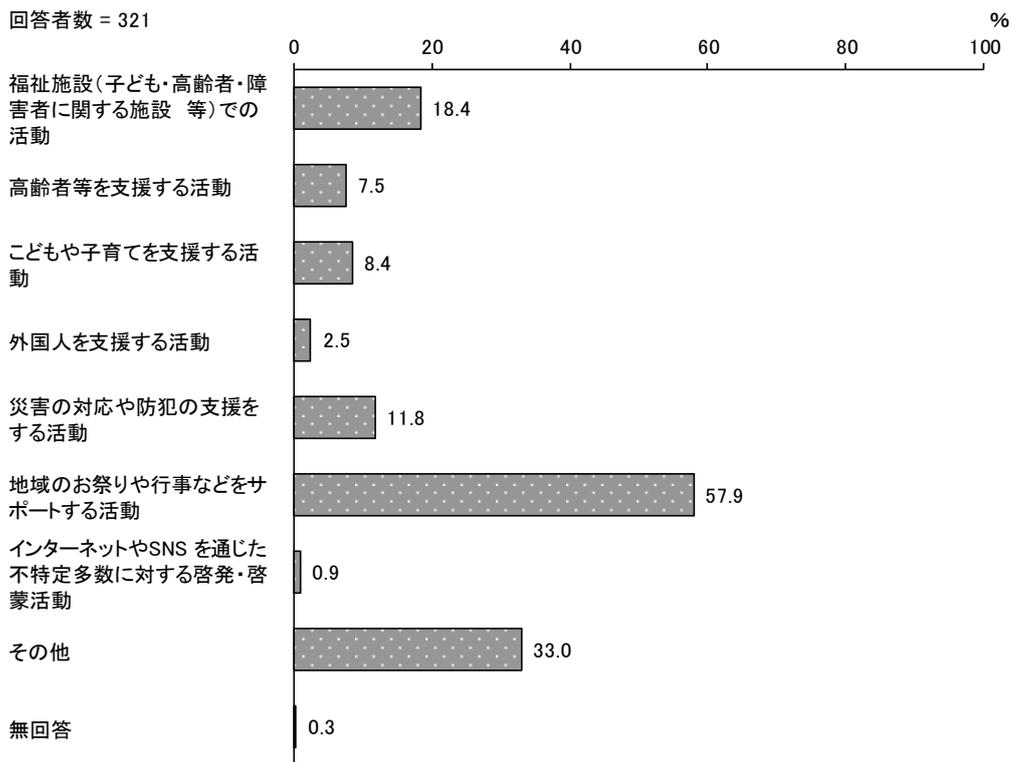
【年代別】

年代別でみると、大きな差異はみられません。



問 14-1 問 14 で「参加したことがある」と答えた方におたずねします。  
参加した活動をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「地域のお祭りや行事などをサポートする活動」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「福祉施設（子ども・高齢者・障害者に関する施設 等）での活動」の割合が 18.4%、「災害の対応や防犯の支援をする活動」の割合が 11.8%となっています。



【年代別】

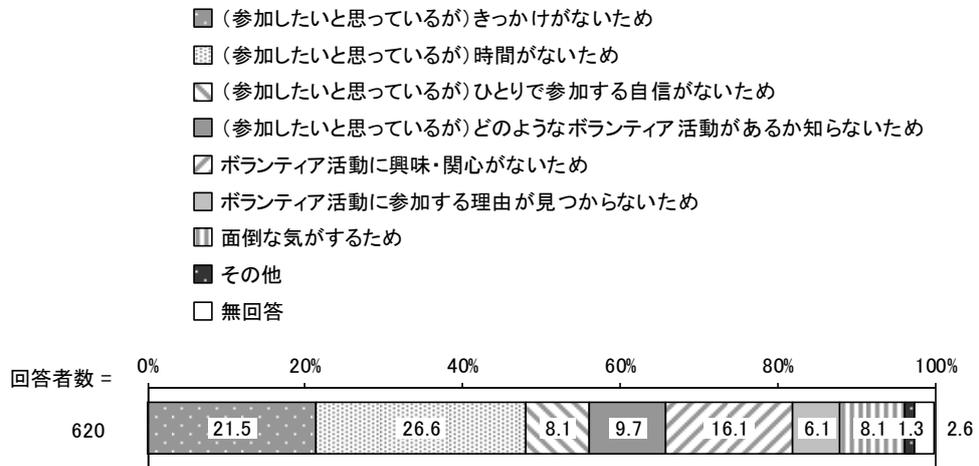
年代別でみると、中学生に比べ、高校生で「福祉施設（子ども・高齢者・障害者に関する施設等）での活動」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	福祉施設（子ども・高齢者・障害者に関する施設等）での活動	高齢者等を支援する活動	子どもや子育てを支援する活動	外国人を支援する活動	災害の対応や防犯の支援をする活動	地域のお祭りや行事などをサポートする活動	インターネットやSNSを通じた不特定多数に対する啓発・啓蒙活動	その他	無回答
中学生	154	14.3	5.2	7.1	3.2	10.4	59.7	1.9	41.6	0.6
高校生	165	21.8	8.5	9.7	1.8	13.3	55.8	—	25.5	—

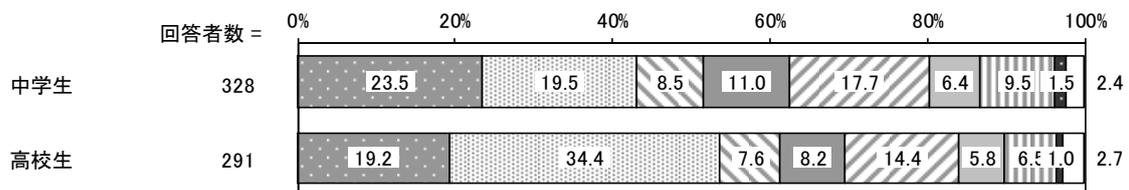
問 14-2 問 14 で「参加したことがない」と答えた方に伺います。  
参加しない理由をお答えください。（ひとつだけ○）

「(参加したいと思っているが) 時間がないため」の割合が 26.6%と最も高く、次いで「(参加したいと思っているが) きっかけがないため」の割合が 21.5%、「ボランティア活動に興味・関心がないため」の割合が 16.1%となっています。



【年代別】

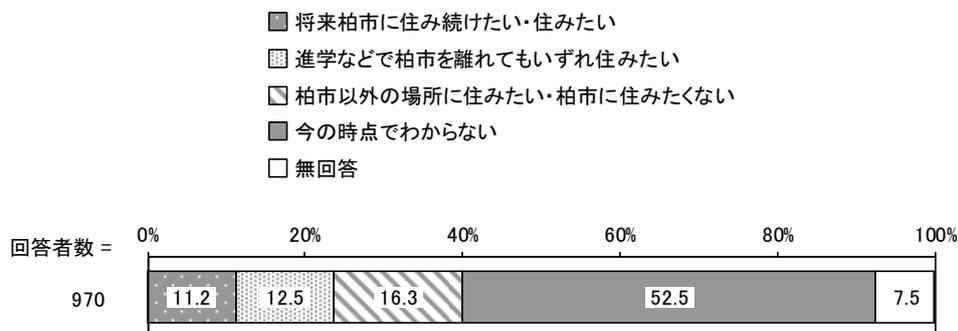
年代別でみると、中学生に比べ、高校生で「(参加したいと思っているが) 時間がないため」の割合が高くなっています。



## 4 これからのまちづくりについて

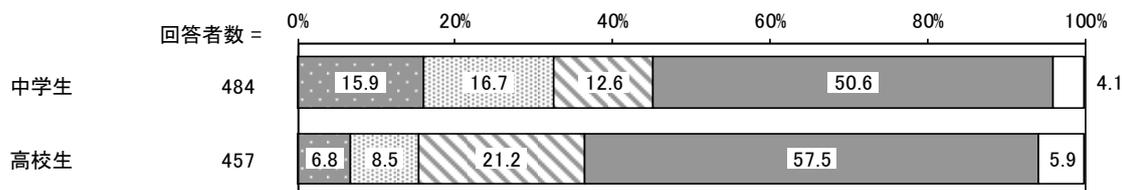
問 15 あなたは大人になっても柏市に住み続けたいですか。柏市に住んでいない人は、大人になって柏市に住みたいですか。（あてはまるもの1つに○）

「今の時点でわからない」の割合が 52.5%と最も高く、次いで「柏市以外の場所に住みたい・柏市に住みたくない」の割合が 16.3%、「進学などで柏市を離れてもいずれ住みたい」の割合が 12.5%となっています。



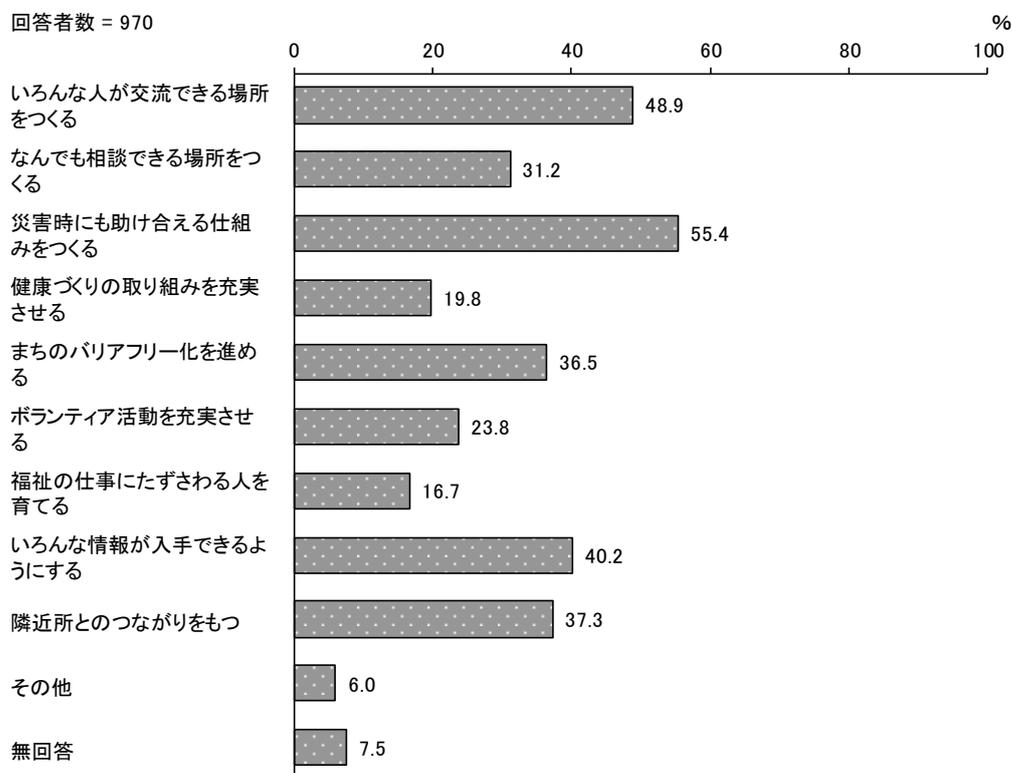
### 【年代別】

年代別でみると、高校生に比べ、中学生で「将来柏市に住み続けたい・住みたい」の割合が高くなっています。



問 16 住みやすいまちで安心して生活するために、なにが重要だと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「災害時にも助け合える仕組みをつくる」の割合が 55.4%と最も高く、次いで「いろんな人が交流できる場所をつくる」の割合が 48.9%、「いろんな情報が入手できるようにする」の割合が 40.2%となっています。



【年代別】

年代別で見ると、高校生に比べ、中学生で「なんでも相談できる場所をつくる」の割合が高くなっています。また、中高生ともに「災害時にも助け合える仕組みをつくる」の割合が最も高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	いろんな人が交流できる場所をつくる	なんでも相談できる場所をつくる	災害時にも助け合える仕組みをつくる	健康づくりの取り組みを充実させる	まちのバリアフリー化を進める	ボランティア活動を充実させる	福祉の仕事にたずさわる人を育てる	いろんな情報が入手できるようにする	隣近所とのつながりをもつ	その他	無回答
中学生	484	52.3	36.4	59.9	20.9	39.9	26.0	18.2	43.2	38.8	6.4	3.9
高校生	457	47.9	27.4	53.6	19.5	34.8	22.8	15.8	39.2	37.4	5.9	6.1

## 5 自由記述

問 14-3 これから自分がボランティアなど世の中に役立つことをしたい場合に、どのように役立ちたいですか。

カテゴリ	件数
心掛け・行動	253
環境のこと	121
地域のこと	52
高齢者のこと	24
災害・安全のこと	13
知識や能力の教授, 活用について	13
子どものこと	12
障がい者のこと	8
貧困のこと	5
外国人のこと	3
募金のこと	3
その他	68

### 心掛け・行動

- ・ 人から感謝されること。
- ・ 人の助けになるようなことがしたい。
- ・ 困っている人が楽になるようなことをしたい。
- ・ 困っている人がいたら、助けられるようにする。
- ・ 色々な人を支えることができるボランティアをしていきたい。
- ・ 誰かのためだったり、力になりたい。
- ・ 人の役にたつ。
- ・ 他の人によるこんでもらえるボランティア。
- ・ 困っている人たちをたすけられるような事をしたい。
- ・ 困ってる人がいるなら、自分ができる範囲で手助けしたい。
- ・ 自分がいてくれて良かったと思ってくれる人が出てきてくれるような活動をしたい。
- ・ 全ての人平等に助けられたり、ボランティアをしたいと思う。人が増えるようにしたい。
- ・ 誰かを笑顔にできるようにしたい。
- ・ たくさんの人が笑顔になれるような、あいさつ。
- ・ 誰かが笑顔になれるように活動したい。
- ・ いろいろな人のために役に立つ。
- ・ 笑顔が増えるようなことをしたい。
- ・ 困っている人などに役立ちたい。
- ・ 特に他の人（特に困っている人）の役に立ちたい。
- ・ 困っている人がいたら助ける。→平等。

- ・ 今、生きづらいと思っている人を支える事。悩んでる人の相談にのる。
- ・ 自分だけではなく、相手も楽しめるようにすること。
- ・ 自分がやった活動でたくさんの人が楽しかったなどの気持ちをもてるように役立ちたいです。
- ・ 自由に動けない人々を支えたい。
- ・ みんながすごしやすいような町を作っていきたいです。
- ・ 皆が気持ち良く、過ごせられるように役立ちたい。
- ・ ありがとうや助かったと思ってもらえるように役立ちたい。
- ・ たくさんの人の関わりも増やしたいです。
- ・ 他の人と協力できるように。
- ・ 人の役に立てれるようなボランティアをする。
- ・ 困っている人を間接的にでもたすけられる。
- ・ 困る人がいなくなるようにボランティア。ボランティアに参加していきたい。
- ・ 人の役に立ちたい。
- ・ 人間社会の役に立つ仕事。
- ・ その人の力になれるように役立ちたい。
- ・ がんばってる人の助けになるように役立ちたい。
- ・ 人々がよろこぶようなことをして役立ちたい。
- ・ 少しでも多くの人に快適に過ごしてもらえるように役立ちたいと思う。
- ・ 他人にめいわくをかけずに役立つ。
- ・ 相手の気持ちを考えてから行動する。
- ・ 人のくらしのためにやくにたちたい。
- ・ 困っている人がいたら、話を聞いてあげて、助けてあげられるようになりたい。
- ・ 困っている人が笑顔になれるボランティア
- ・ 誰かの力を必要としている人の支えになり、医療関係者として地域社会に貢献したい。
- ・ 困ってる人が救われるように役立ちたい。
- ・ 困っている人のことを助けたり、もしもなんかあったときや将来に関連することで役立てるようなボランティアをしたい。
- ・ 急いでいる人や忙しい人に代わって少し手伝ってあげたい。
- ・ 交流する場が増えるようなことをしたい。
- ・ 誰かのためになり自分自身もうれしくなるような事。
- ・ 困っている人を笑顔になるまで何か手伝ってあげたいと思いました。
- ・ 困ってる人を助けたい。
- ・ 具体的には分かりませんが、ほかの人の役に立つならできることをやってみたいと思います。
- ・ 人のサポート
- ・ 人の手助けをする。
- ・ 人と人がもっと関わりあう。
- ・ 困っている人を助けたい。
- ・ やさしく接する。
- ・ 困っている人を助けるボランティアをしたい。

- ・ 困っている人を1人でも減らすことのできる活動したい。
- ・ 普段かかわらないような人との交流を積極的に行いたい。
- ・ ボランティアが必要とされている困っている人にボランティアし、役立ちたい。
- ・ 人に感謝されることをして、お互い気持ちのいい思いをしたい。
- ・ 困っている人を助けてあげたり、サポートして悩みの解消や子育て世代や介護をしている人の生活や自由な時間を作ってあげたい。
- ・ だれかが困っていたら支えたり助け合っていきたい。
- ・ 助けを求めている人をすぐに手助けできるように役立ちたい。
- ・ 相手が困っているときに支えられる人。
- ・ 世代関係なくどんな人にもわかるように活動したい。
- ・ 人の役に立ちたい。
- ・ 人の役にたつて相手が喜んでくれる人が増えるように行動したい。
- ・ お年寄りや小さい子の役に立ちたい。
- ・ なるべく困っている人を助けたい。
- ・ 困っている人を助けたり、支えていきたい。
- ・ 困っている人を助けてあげたい。
- ・ 人々がよろこぶようなこと。
- ・ 町の人に感謝されるようなボランティアをしたい。
- ・ 人の役にたてる。困っている人を助けられる。
- ・ 人を喜ばせるようなことをしたい。
- ・ 自分が誰かのためになればいい。
- ・ 人の役に立てるなら何でもいい。
- ・ 周りの人がすごしやすい世の中にしていきたい。
- ・ 困っている人がいれば助けたい。本当は世界中の困っている全人を助けたい。けどそんなことは不可能だからせめて近くにいる人は全員助けたいと思っている。
- ・ 人が笑顔になれるような仕事。
  - ・ 誰かが自分のしたことにより助かるようなことをしたい。
- ・ こまっている人が自分をつうじてこまらなくなったなどのようにして、役に立ちたい。
- ・ こまっている人に寄り添える活動がしたい。
- ・ みんなが安心してできるようにしたい。
- ・ こまっている人がいたら積極的に手助けをする。
- ・ 相手の人に喜んでもらえるような活動をしたい。
- ・ たくさんの人が助かるようなボランティア。
- ・ 困っている人がいたりしたら助けたりとか、自分の周りの人に感謝される。
- ・ 人の役に立つことをする。
- ・ 助けを求めている人を減らしていく。
- ・ 人を元気づけたい。
- ・ 人の役に立つこと。
- ・ 人の役に立ちたい。
- ・ 人が喜んでくれること。
- ・ 人の支えになりたい。

- ・ ほとんどの人がありがたいと思うようなことをしたい。
- ・ 高齢者や障がい者と関わるきっかけをつくる。
- ・ 困ってる人を助けれる。
- ・ 人の手助けをする。
- ・ 困っている人が楽しく暮らせるようにする。
- ・ みんなが「助かる」と思うことを多くしたい。
- ・ 困っている人を助けたい。
- ・ 人が困っている時に役に立てる。
- ・ 人が一人でも嬉しくなれるようなことで役に立ちたい。少数派や一所懸命な人に対して役に立ちたい。
- ・ 困っている人をたすけたい。
- ・ ・ 1人のひとだけでなく全ての人に役立つような事をしたい。・ 人を笑顔に，元気にさせたい。
- ・ 家や学校などに居場所がない人を助けてあげたい。
- ・ 全員でなくても，より多くの人に笑顔になってもらえるように。
- ・ 人がしてほしいと思ったことをやりたいです。
- ・ 世界中の人に貢献したい。
- ・ 困っている人，助けが必要な人を助ける。
- ・ 困っている人の役に立ちたいです。人間関係や勉強などの悩みに手助けできるようになりたいです。
- ・ 困っている人を助けて感謝されるようになりたいです。
- ・ 世の中の人に役に立ってもらえるよう，積極的にボランティアに参加し，一生懸命取り組みたい。
- ・ 他の人たちの役に立って喜んでもらえるようにしたい。
- ・ 何かを必要としている人のためになることをする。
- ・ 人が困っているとき，どのようになぐさめてあげるか，またはどのように助けるのかを，ひとつずつ考えてから助けるようにしたい。
- ・ 人を笑わせて元気にする。
- ・ 困っている人を助けられるようなボランティアに参加したい。
- ・ ありがとうと言われるようになる。
- ・ 人にありがとうと思われるよう。
- ・ だれかの人の助けに少しでもなれるボランティアをしたい。
- ・ いろんな人のためになること。
- ・ 人の役に立ちたいです。
- ・ 周りの人と自分が幸せになったり，暮らしやすくなること。自分にも良いことがおこること。
- ・ 誰かが笑顔になるようなボランティアをしたい。
- ・ 人が良い気持ちになれるようにしたい。
- ・ 人によろこんでもらえるように役立ちたい。
- ・ 人を助ける。
- ・ みんなが安心・安全に生活できるように役立ちたい。
- ・ 自分の元気で周りを笑顔にしたい！！

- ・ 皆から役立ちたい。
- ・ できることでいいから積極的に動きたい。
- ・ 皆がやりたがらない事をして役立ちたい。
- ・ 他の人があまりやりたがらないことを積極的にできるようにしたい。
- ・ みんなが楽しく暮らせるようにできたらなと思います。
- ・ 気付かれぬような小さなことをしたい。
- ・ 大きく役立ちたい。
- ・ 少しでもボランティア活動にこうげんできるように役立ちたい。
- ・ 楽しんで生活出来るようにしたい。
- ・ 少しでも良くなるように一生懸命頑張る。
- ・ 周りの人のこと全員は無理だが自分が最大限できることを行い人をたくさん助けたい！
- ・ みんなが感謝してくれるように役立ちたいです。
- ・ まずは、メディア等を通じて、どんなボランティアがあるかを知ることが必要。自分みたいにしてそういうボランティアに一人で参加する勇気がない人は、友人などの自分と親しい人を誘う。時間がない人は、頑張ってる余っている時間を見つける（無理な場合もある）面倒だと思う人は、自分の積極性を見直してみると良いと思う。
- ・ ボランティア全体を引っばっていけるようにしたい。
- ・ この人がいてくれてよかったと思ってもらえるように、生活面や総合、道徳的な場面で役に立ちたいと思います。
- ・ みんながやっていてあたり前だが、本当は裏からサポートしている。
- ・ 他の人が、快適になれるのはもちろんだが、自分に合ったやり方でボランティア活動をしたい。自分が簡単にできることがよい。
- ・ 人から感謝されるように役立ちたい。
- ・ 小さなことでも、だれかが喜んでくれたり、助かったなと思うことがしたい。
- ・ 必要と思われるように役立ちたい。
- ・ 簡単なもので、できれば毎日少しずつできるようなボランティアで役立ちたいです。
- ・ みんなの支えになるようにしたい。
- ・ みんなと協力できるようになりたい。
- ・ ボランティアのチラシなどを見てみぬふりをするのではなく、きちんと見て参加できれば参加する。
- ・ 普通に役立ちたい。
- ・ 差別を少なくしたい。
- ・ 目立つところで働くのではなく、陰で人の役に立てるようにしたい。
- ・ ボランティアの内容を考えたり、自分からボランティアに積極的に参加したい。
- ・ 手を抜かず、やってもらえてよかったと思ってもらえるように役立ちたい。
- ・ ボランティアをする側もされる側も両者が活動の目的を理解し、気持ちよく活動したい。
- ・ 自分から積極的に活動に参加する。
- ・ 自分はそのボランティアの源子になれるような役立ち方をしたい。
- ・ 裏方として目立つことはしたくない。
- ・ 自分から、周りをよくみて、相手が何か言うまえに、できることがないか考えて、行

動したい。

- ・ 一人一人に幸せを与えられるよう役立ちたい。
- ・ 支え合い、助け合う社会をめざしたい。
- ・ 周りの人にも沢山役に立てるようなボランティアを積極的に行ないたいと思っている。
- ・ 誰かに必要とされている仕事を積極的にやっていきたい。
- ・ 必要とされるようになりたい。
- ・ みんなの役にたちたい。
- ・ 世界のために役立ちたい。
- ・ 目に見えるように役立ちたい。
- ・ 優しさを持って、役立ちたい。
- ・ 暮らしやすくしたい。
- ・ 全ての人が良いと思う生活作りを手伝いたい。
- ・ 皆の役に立つことをしたい（ふくししせつなどのサポート）
- ・ かつやくなるようにしたい。
- ・ 自分から行動できるようにする。
- ・ 自分がボランティアをすることで少しでも多くの人が笑顔になるように役立ちたいです。
- ・ 世界の誰かの役に立っていればいい。
- ・ 人に感謝されたい。
- ・ 自分がボランティアに参加することによって、誰かの負担が減ったり、楽になってくれたらいいなと思います。
- ・ みんなのためになることをしたい。
- ・ やってもらって嬉しいと思ってもらえるようにしたい。
- ・ 社会にこうけんしたい。
- ・ みんなに頼られるように積極的に行動する。
- ・ 自分の趣味を優先しつつ、時間があればボランティア活動に参加し世の中に役立つために何が必要か考える。
- ・ 色々な人から「またボランティアしてもらいたい」と思われるようになりたい。
- ・ 感謝されるような役に立ちたい。
- ・ 日本のために役立ちたい。
- ・ 何かを大きく変えるのではなく、小さいところから目を付けて少しずつ役に立ちたい。
- ・ みんながたのしくなるようになりたい。
- ・ 裏かたでがんばりたい。
- ・ 感謝されたい。
- ・ 頼れるように。
- ・ 感謝されることをする。
- ・ 自分にできることで世間に役立つことがあればしたい。（野犬、保護犬のトリミング等）
- ・ 自分を楽しんでできる活動が良い。
- ・ 困っていることが少しでもおさまるように役立ちたい。

- ・ 積極的参加
- ・ ボランティアしてもらった側がよろこぶ。
- ・ ヒーローになる。
- ・ ・画期的なアイデアを出したい。目立たずとも皆の生活に当たり前に関われる役立ち方をしたい。
- ・ 他の人からは役立っているか分からないけれど、実際には役立っていることをしたい。
- ・ 目立つことなく不特定多数のためになるように役立ちたい。
- ・ 助けたことを後悔したくない。
- ・ 主となって動けるタイプじゃないので、サポートしたい。
- ・ その活動によって活発な世になるように役立ちたい。
- ・ 誰もが安全に暮らせるよう役立ちたい。
- ・ あんまり人が出来ない事をしたい。
- ・ たくさんの人に必要と思われるように役立ちたい。
- ・ みんながたのしく幸せにくらせるような立場になって役立ちたい。
- ・ この人がいると笑顔になって元気になれると思われるような活動をしたいと思います。
- ・ 一人だけでも役に立ち必要とされる人になりたい。
- ・ 小さなことにこうけんして役立ちたい。
- ・ せっきょくてきにとりくもうとする心がけをする。
- ・ 自分の行動で他の人が笑顔になれるように。
- ・ 他の人が良い気持ちになるようにしたい。
- ・ 自分にも幸せが来るような、みんな幸せにしたい。
- ・ 少しでも多くの人に「ああ、ボランティアの人がいて良かったな」って思ってもらえるように役立ちたい。
- ・ 世間の経済活動にこうけんできるようになりたいです。
- ・ 自分も相手も気持ちよくなる行動をしたい。
- ・ 自分が楽しい、やりたいと思えるようなこと。
- ・ 弱きを助け強きをくじく。
- ・ 積極的な活動。
- ・ 目的をもってしっかりとしたい。
- ・ 自分がすごしやすくなるように役立ちたい。
- ・ ただの自己満足や、自分がたのしいから自ら積極的に取り組んでいたら、いつのまにか周りの人もいい気分になっているような、お互い気持ちが良いボランティア活動。
- ・ 1人1人がいい気持ちになれるようなボランティアをしたい。
- ・ 自ら積極的に行動し、様々な視点で世の中に立つことは何かを考えたい。
- ・ 目立たないけど必要な仕事をする。
- ・ 自己満足のためにするのではなく、「人を助けたい」「社会を支えていきたい」と思い、実際に行動し、また、他人と関わり合いながら役立ちたい。
- ・ 相手の目線に立って考える。
- ・ ありがとうって言われるようにしたい。
- ・ 自分はさんかしたいと思ってないから、参加したいと思う人がたくさんふえれば良いなと思った。

- ・ 自分の周りの困っている人が少しでも減ってほしい。
- ・ 自分だけの価値観だけではなく、多くの人の意見を聞いて他の人に役立つ、意味のあるボランティアをしたい。
- ・ あまり気づかれないことだけどすごく大切なことをして人の役に立ちたいです。
- ・ がんばって役立ちたい。
- ・ 自分が不便だなと感じることにかんしてのボランティアをしたい。
- ・ 役に立てて自分のできそうなことなら何でもします。
- ・ 多くの人に感謝されるようになりたい。
- ・ これまでよりくらしが便利になるような役に立ちたい。
- ・ 皆が少しでもいい気分になるような活動で役に立ちたい。
- ・ 困っている人が、その現状を変えられるように役立ちたい。
- ・ ボランティアをするなら、役に立った人がもっとしあわせになったりするような活動をしてみたい。
- ・ 自分の力で解決できることを積極的に行う。
- ・ 金さえもらえれば何でもする。
- ・ 自分もしてきてたのしいと思える活動をしながら役立ちたい。
- ・ 多種多様の性についてもっと偏見が少なくなるようにしたい。

## 環境のこと

- ・ ごみ拾い。
- ・ ごみひろい。
- ・ 落ちているごみをみんなで集める。
- ・ 周りの環境が良くなればいい。
- ・ 草むしり。
- ・ ごみが落ちていたら拾うなど。
- ・ ゴミ拾い。
- ・ ゴミをひろってまちをきれいにして社会に役立ちたい。
- ・ できるだけ地域をきれいにしたい。
- ・ 最近道ばたにごみが増えている。なので、ゴミに拾い活動をしていきたい。地域のためになるべく多く活動に参加したい。
- ・ 環境を良くしたい。
- ・ 市の環境美化。
- ・ 地域の清掃活動。
- ・ あまりごみがおちていない。
- ・ ゴミひろいなど。
- ・ ゴミひろい。
- ・ ごみひろい。
- ・ ゴミ拾いなどを行ってみたい。
- ・ 海のゴミ拾い。
- ・ 地域の環境を良くするゴミひろい等。
- ・ ゴミ拾いなど。

- ・ その地域に住んでる人が気持ちのよい生活をおくれるように道に落ちているゴミを拾うこと。
- ・ 今ぼくたちが住んでいる地域をよりよく花やかにしていきたいと思う。
- ・ 自分を含めた地域住民が過ごしやすいといったような環境になるようにしたり、誰もが心地よく暮らせるまちにしたい。しかし、あまり目立つような活動はしたくない。
- ・ ごみ拾いなど、地球温暖化が急激に進んでいるので、積極的に行い、中学生なので、お年よりの人よりてきぱき動く。
- ・ ゴミ拾い。
- ・ 他の人が暮らしやすい環境を作る。
- ・ 森林の再生など、みんながそれを一つやっただけで少し幸せになれるようなボランティアをしたい。
- ・ 町をきれいにすること。
- ・ 道ばたのゴミをなくしたい。
- ・ ゴミをひろいたいです。
- ・ 少しでもきれいな環境をつくっていきたい
- ・ ゴミを拾う。
- ・ ごみ捨てで、1人はいやだけど何人かいるならゴミ捨てをしたい。
- ・ ごみ拾い。
- ・ ごみひろいなどをして、柏市内をきれいにしていきたい。
- ・ ごみひろいなど、目に見える所からボランティアしたい。
- ・ 自分たちが住んでる町を安心・安全でキレイな町にして、大人から子供までよりよく暮らしになるようにみんなに役立つようにしたいです。
- ・ 地域にコロがっているゴミを無くす。
- ・ きれいな町作りをしたいです。
- ・ 海のゴミを片づけることをしたいが海から遠いので、中々できません。海に行ったときは拾っています。海をきれいにしたい。
- ・ 道に落ちているゴミを拾うなど、社会のために役立ちたい。
- ・ ゴミひろって環境にやくだちたい。
- ・ ゴミ拾いなど少しでも地域がきれいになれるように役立ちたい。
- ・ 地球のため。
- ・ 地域の環境を上げていけるような向上していけるように役立ちたい。
- ・ 地球の活動に積極的に貢献できるようにしたい。優しさを持ってふれあっていく。
- ・ 地域の環境
- ・ そうじ
- ・ 木を植える。
- ・ ゴミ拾いしてキレイにしたい。
- ・ 町をみんなが住みやすいきれいな町にする。
- ・ 道ばたのゴミをなくなるようにゴミ拾いなどをする。
- ・ 環境関係
- ・ みんなが快適にすごせるようにゴミ拾いなどの活動をしたと思った。
- ・ 地域がより豊かにごみが少なくなるような呼びかけや工夫をしてきれいになるように自分から積極的に動いて行動する。

- ・ ゴミ拾い等で街を綺麗にしたい。
- ・ 人のいやがるような、ゴミ拾いなどをやりたい。
- ・ 道端でゴミを見つけたら捨てるなどの町がきれいになるような役立ち方をしたいです。
- ・ 人々が暮らしやすい環境を作りたいです。
- ・ 世の中がキレイになるような活動がしたい。
- ・ 町のためにごみ収集や施設のボランティアをやりたいです。
- ・ ゴミ捨てをする。
- ・ ごみひろい。
- ・ ペットボトルのキャップをリサイクルする。なるべくレジ袋はもらわない。
- ・ ごみひろい。
- ・ ゴミ拾いなどをして町にこうけんしていきたい。
- ・ 自分がみんなから信頼などをつかむために積極的にゴミ拾いなど少しでも役に立てるようなことをしていきたい。
- ・ 町をきれいにできるようなゴミひろいなどをしたい。
- ・ 清掃活動などで町をきれいにし役立ちたい。
- ・ 環境や困っている人達に役立ちたい。
- ・ 道のゴミ拾いなど環境を良くしていきたい。
- ・ ゴミ缶などが道とかに落ちてる時に自分が拾って捨てる、みたいな感じに役立ちたい。
- ・ 街のゴミを拾ったりする掃除のボランティア。
- ・ リサイクル等をする。
- ・ 地域をきれいにする。
- ・ 地域のゴミ拾い。
- ・ ごみ拾いなどの自然環境のボランティアをしてみたいです。
- ・ ゴミ拾い、あいさつなど。
- ・ ごみ拾いなどをして自分が住んでいる地域をきれいにしたい。
- ・ ゴミ拾いなどやった後に達成感と、周りの人が見て嫌な気持ちにならないぐらいにきれいにする等。
- ・ 町をきれいにする。すみやすい町にする。
- ・ 3Rをする。
- ・ ごみ拾いなど自分がすんでいる地域をきれいにする活動に参加したい。
- ・ ごみ拾いをして地域をきれいに。
- ・ 環境整備
- ・ 道のごみ拾い。
- ・ 道にごみがなくなるようにしたい。
- ・ 自分の町とかをきれいにしていきたい。
- ・ 通る道などのゴミひろいなどで地域をせいけつに保つことに役立ちたい。
- ・ ごみ拾いで街をきれいにする。
- ・ 清そう活動などを、みんなが気持ちやすく過ごせるようにして役に立ちたいです。
- ・ どんな人も住みやすい場所にするために役立ちたい。
- ・ ゴミを減らして住みやすい町にする。

- ・ 人や環境のために役立ちたいです。
- ・ ゴミを拾って町をきれいな状態に保つことに役立ちたい。
- ・ ゴミ拾いなど環境に良いことをしたい。
- ・ 環境のため。
- ・ 道端に落ちているごみを拾う。
- ・ 自分達が使っている場所は、綺麗に使うこと。
- ・ 環境問題の解決のため、ゴミ拾いなどのボランティアに参加したい。
- ・ きれいな街が1番なので、清掃活動などに参加して役立ちたいです。
- ・ 環境に関すること。
- ・ みんなが過ごしやすいようなかんきょうになる手助けになれば良いと思う。
- ・ 人から感謝されたり、ゴミを拾うなど、自然を守ったりするような活動で世の中に役立ちたい。
- ・ 地域のゴミひろいなど全体に役立つこと。
- ・ ゆきかきとか。
- ・ ごみ拾いをして、キレイな街を作りたい。
- ・ 道のゴミをへらしてほしいなど、大人がこわくても呼びかけをする。
- ・ ゴミ拾い。
- ・ みんながえがおでくらせるように、ごみの回収や雪かきなど。
- ・ 環境をきれいにしていきたい。
- ・ ごみひろい
- ・ 多くの人が暮らしやすい環境に近づけたい。
- ・ ゴミひろいなど、身近なことから。
- ・ ゴミをすてないできれいにする。
- ・ 地球の環境を守りたい。
- ・ 自然とか環境のこと。
- ・ 自然を大切に出来るような気持ちになれるなにかに役立ちたい。
- ・ ボランティアなどに参加し、道端に落ちているゴミを拾うなど小さなことでも協力したい。
- ・ 地域かっせいか、ゴミ拾い

## 地域のこと

- ・ 地域の人がボランティアをして喜んでくれるようにしたい。
- ・ 地域をよりよくするため。
- ・ 私が住んでいる所でボランティアをする。
- ・ ボランティアに参加して地域に役立ちたい。
- ・ ボランティア活動をし、周りの地域の人との交流を深め、頼られる存在になって役立ちたい。
- ・ 子どもからお年寄りまで皆が安心して暮せる町づくり。
- ・ 人がいい気持ちになれるようなボランティアをしたい。また、地域住民との関わりが強くなれるようにしたい。
- ・ 地域のイベントの運営側として役に立ちたい。

- ・ 住みやすい町づくりをしていきたい。
- ・ 地域の人が安全に暮らせるような手伝い。
- ・ 積極的に行動し、地域のためになるようにしたい。
- ・ 他の地域の人が自分の地域はすごいと思ってもらえる点が少しでも見つかるように役立ちたい。
- ・ ・地域の住民がこちよく暮らせるような社会を作るための活動に少しでも協力できるようにする。・小さい子からお歳寄りまでの多世代での交流で、皆がそのイベントを楽しむことができるようにフォローをしていきたい。
- ・ コミュニケーションを通じて地域の方と交流したい。
- ・ コミュニケーションを通して地域の人と交流したい。
- ・ 自分の地域に貢献
- ・ 地域貢献したい。
- ・ チアダンスをやっているの、見ている人を元気にできる柏市の活動をどんどんやりたいです。
- ・ その地域が良くなるためのことならなんでも積極的に行きたい。
- ・ まずは地域に貢献していきたい。
- ・ 地域の方と関わる機会を増やし、地域貢献したい。
- ・ 住んでいて楽しいと思える地域（ゴミひろい、葉っぱや花の処理）
- ・ 知らないうちに町がきれいになってたとか、そういうふうに関わりたい。表だってなにかするのではなくて、だれかの裏で人を支えられるようになりたい。
- ・ 柏市が良くなるための事。
- ・ 地域の人が笑顔で暮らせる町にしたい。
- ・ 地域の人が暮らしやすくなるようなボランティアをしたい。
- ・ 地域の人に感謝されるなど、人のためになるボランティア。
- ・ 地域の人が安心して暮らせる町づくり。
- ・ もっと地域の人に話す。
- ・ 地域のために役に立ちたい。
- ・ 住んでいる人全員が快てきに過ごせるよう、地域のボランティアに参加して、いろいろ場面役立ちたいです。
- ・ 地域の活動などに積極的にとりくみたい。
- ・ 地域を明るくできるように活動したい。
- ・ 近所の人と協力しながら役に立ちたい。
- ・ 地域の行事などをサポートしてみたい。
- ・ 社会の役に立てるボランティアをしたい。
- ・ 地域に貢献できるボランティアができればいいなと思います。
- ・ 町のふんいきをよくしたい。
- ・ その地域に少しでも貢献できればいい。
- ・ 地域をよくしたい。
- ・ 地域にこうけんできて、自分のためになる。
- ・ 人と関われる安全なボランティアをして、地域の人をつなげたい。
- ・ 自分の住んでいる地域に、みんなが不満をもたない生活ができるようにするためのサポートやボランティアをする。

- ・ 地域の行事の活発化に役立ちたい。
- ・ 地域の人たちと協力できるように、さまざまなボランティア活動に参加したいと思います。
- ・ 地域のためになること。
- ・ 近所の人達がもっと快適にすごせるように。
- ・ 地域の交流が深まるようなことがしたい。
- ・ 人がいつでも住みやすい地域にしたいから、ボランティアをして、役立てたい（地域を活性化させるのに）。
- ・ 地域の人と交流しこの文化について学んで、発信したい。
- ・ 地域のためになるようなことをする。
- ・ 地域にこうけんできる役立ち。

## 高齢者のこと

- ・ 高齢者を支援する活動をしたい。
- ・ 若い世代と高齢の方の世代間の壁をなくして、困っているときにためらわずにすぐ声をかけられるような存在になりたい。
- ・ ・1回だけではなく持続的に役に立てることをしたい。・高齢者関係のことをしたい。
- ・ お年寄りなどをサポートする。
- ・ お年よりの人の介護をしたい。
- ・ 地域にすんでいるたくさん的高齢者さんなどに、関わりをふやすことのできるような活動をする。
- ・ お年寄りを支援して暮らしやすい街にしたい。
- ・ 高齢者、障害のある方への理解をたくさんの人と関わり深めていきたいです。
- ・ 若者らしく、高齢者のかたをサポートをしていきたい。
- ・ 自分だけでなく、周りの人にも役立っていると思えるようなお年寄りなどが暮らしやすい街づくりなど。
- ・ 小さい子や高齢者の人と関わってみたい。障害者に対する理解をしてもらえるような活動をしたい。
- ・ 生活が不自由な高齢者などのサポート。
- ・ 高齢者差別がないようにしたい。
- ・ 地域の高齢者のために何か手助けをしたい。
- ・ 近所に高齢者が多く、その人たちが中心となって町の行事などを進めて下さっているので、そのサポートができる活動をしたい。
- ・ 高齢者と話したい。
- ・ 高齢者や障がいを持つ人の助けになりたい。
- ・ 老人などを助けて行きたい。
- ・ 高齢者など、生活の不自由な人の手伝いを主にしたい。
- ・ お年寄りなど困っている人への人助け。
- ・ 高齢者を助けられるようにしたい。
- ・ お年寄りの方が増えているので、お年寄りのために役に立ちたい。
- ・ 高齢者のために役立ちたい。
- ・ 高齢者の手助け。

## 災害・安全のこと

- ・ 安全を守る。
- ・ 災害面で役立ちたい。
- ・ 災害の時にご飯をつくる。
- ・ 災害等が起きたときに医療スタッフとして人を助けたい。
- ・ みんなを守りたい。
- ・ だれもが安心安全で暮らせるように役立ちたい。
- ・ 震災等の支援にまわりたい。
- ・ 本当にみんなが困っているとき（災害など）に動ける人になりたい。
- ・ 災害などで困っている人たちに役立つボランティア。
- ・ さいがいのきゅうじょ
- ・ 被災地などでのボランティアをして、少しでも被災者の方によるこんでほしい。
- ・ 安全にすごせるようにしたい。
- ・ 安全のため。

## 知識や能力の教授，活用について

- ・ 力をつかうこと。
- ・ 若くないとできないことをする。
- ・ スポーツの楽しさを伝えたい。
- ・ 中国で医者になる。中国で農業する。
- ・ 自分の使う事ができる，スキルを使って人を助けることがやりたい。
- ・ 自分の得意な事を生かして役立ちたい。
- ・ 運動部に所属しているので，スポーツを通していろいろな人の役に立ちたい。
- ・ あまり難しいことが得意ではないので，力仕事係で役に立てることがあるなら立ちたいです。
- ・ 自分が知っていることを，教えるように役立ちたい。
- ・ 自分の得意なことを役立たせたい。
- ・ 相手ができないようなことを自分で補っていけるようにしたい。また人と関わるボランティアでなくても，陰で支えていきたい。
- ・ なにか力仕事があればやっていきたい。
- ・ ボランティア活動がどういうものなのか，あまりくわしくないけど，学校で行っていたおかし作りや手芸？みたいな活動をして，将来の子ども達のために役立ちたい。

## 子どものこと

- ・ 子そだてしえん。
- ・ 子どもが好きなので，みんなを笑顔にしてあげたいです。
- ・ 小さな子などのめんどろを見るなど。
- ・ 小さい子供が好きなので，子供に関する施設等で活動してみたいです。
- ・ 子どもたちと関わるボランティア。
- ・ 子育て（0～3才くらい）をしているお母さんをお手伝いしたい。

- ・ 将来の子供たちのためになれるように、役に立ちたいです。
- ・ 子供のせいちょうのサポートをボランティアで役立てたい。
- ・ 子ども（小1～小3）たちと交流したい。
- ・ 子供の面倒などを見てあげられたら良いと思っている。
- ・ 困っている小さな子に優しく声かけできるようにする。
- ・ 子供たちが楽しめるようなことをしたい。

## 障害者のこと

- ・ 障がいの人を助けられるようにしたり、生活に困っている人を助けられるようにしたい。
- ・ 障害（差別などをせずに平等に）などを持つ、生まれつき病気の人で、暮らすのに手がかかる人などのものに役立ちたい。生活するのに困っている人達（外国から日本に来た人なども含み）などに役立てるようになりたい。
- ・ 障がいのある人にも役に立てる。
- ・ 障害者の人たちのためにあぶない通路で声をかける。ゴミをなくす。音付き信号をふやすための活動。
- ・ 障害のある方たちにも平等になるようにして、障害のある方に役立ちたい。
- ・ 手話（指文字も含め）
- ・ 障害者の方が少しでも暮らしやすくなってほしい。
- ・ 障害者の方の手伝いなどがしたい。

## 貧困のこと

- ・ 貧困な地域のための募金集め。
- ・ 貧しい国の人にも笑顔を届ける。
- ・ いつか将来は世界中の困っている人、貧しい子どもたちを救いたいけど、まずは今、地域の小さなボランティア（環境保護やあいさつ運動など）等、小さなことでも積極的に参加したい。
- ・ 貧困地域に暮らす人々を助けたり、人種差別防止の活動。
- ・ 貧しい人々を支えるように役立ちたい。

## 外国人のこと

- ・ 貧外国人に日本人として、いろいろ日本のことを教えるようなボランティアをしたい。
- ・ 外国人へほんやくするとつうやく、日本語から。
- ・ 外国人の手助け。

## 募金のこと

- ・ 貧募金。
- ・ 募金
- ・ コンビニとかにあるやつに募金する。

## その他

- ・ 町でゴミが落ちていたらひろったりするので参加しなくても変わらない。

- ・ 自分の役割をはたす。
- ・ 日常生活の中で、何かあったら、それに対応していく。
- ・ ノーリスク、ハイリターンで。
- ・ 日本をよい国にする。
- ・ みんなにこうけんできるように。
- ・ みんなが気持ち良くなれるように。
- ・ みんなが暮らしやすいと思ってもらう。
- ・ 自分だけにしかできないことを見つけて、それが、誰かの役に立てるように、のぼしていきたい。もっとボランティアがしやすいように、自分から出来ることを考えたい。
- ・ くらしている人が、くらしやすい町作り。
- ・ 身の回りのことについてのボランティア。
- ・ わからないことをきかれた時などに迷いなく答えられる。
- ・ 友人
- ・ 感謝されるような。うれしく思ってくれるような。救える。
- ・ 将来につながること。
- ・ だれかに感謝される。
- ・ わからない
- ・ 国を守るため。
- ・ したくない、だから分からない。
- ・ ミナガエガオデイラレルヨウニ。
- ・ 自分も楽しく、世の中の役に立てるようなこと。
- ・ あいさつをする。
- ・ ボランティアをして相手も自分でよかったと思える事。
- ・ 金がより回って景気をよくする。
- ・ 交通マナー注意など。
- ・ イベント会場などでの係員
- ・ 大会などのサポートなど。
- ・ 命を救う。
- ・ たばこを路上ですてる人の居場所をなくしたい。
- ・ 全員が使い易かったり住みやすい物をつくって人に対する差別をなくす。
- ・ 世の中の課題を解決する。
- ・ ボランティアはならない。まちはきれいでごみがない。
- ・ ボランティアする方の支援。
- ・ 自分が行ったボランティアのおかげで過ごしやすくなったという声が上がったらうれしい。
- ・ 社会の役に立つ。
- ・ わからない。
- ・ 次につながるように。
- ・ 準備や片付け。
- ・ 相手からも感謝される。
- ・ まわりの人が「～をやってほしい」思っていて、やったら、「～をやってくれてよか

った！」という思いで終われるようなボランティア。

- ・ わからない！！
- ・ 最先端の技術を助けたい。
- ・ 人にたよられる。
- ・ ボランティアに関心を持たせる。
- ・ 世の中が便利になるようにする。
- ・ いろんな人に呼びかけて、一緒にボランティア活動する人を増やす。
- ・ イベントの手伝い。
- ・ 今すぐに自分が行ったことが役に立たなくても、未来で自分の参加したボランティアや自分の行ったことが役に立って、世の中がよりよい方向に向いたり、地域の環境がよりよいものになるように役立ちたい。
- ・ 笑い
- ・ 身の回りのささいな事に気づいて何かをしたとき。
- ・ 国と民主主義のために今はまだできないが、とうひょうしたい。
- ・ 人類を守る。
- ・ 自分がやってもらってうれしいことをやる。
- ・ 挨拶をする。
- ・ 楽しくて意味のあるボランティアの役立ち。
- ・ どのような人・集団を支援するのかを考え、その人たちにあったボランティアをする。
- ・ 困っている人にすぐ手を差しのべられる世の中。
- ・ かんしゃされるように。
- ・ あいさつを活発にできるようにしたい。
- ・ 周りの人たちがたすかる。
- ・ 動物保護団体
- ・ わからない。
- ・ お礼をいってもらえる。
- ・ なんでも。
- ・ かげで誰かがやってくれてるんだ、と思ってもらったとき。
- ・ 生活に困っている人の生活の出助け。この前、テレビのニュースで、ホームレスの人々に小学校6年生の女の子と、その子のお母さんが無料でお弁当を作り、渡しているところを見ました。ホームレスの人々は、とても喜んでいて、感謝の言葉を女の子に言っていました。女の子は感謝されてすごく嬉しそうだったので、私もそんな感じのボランティアをやってみたいなと思いました。
- ・ ヒーローになる。

問17 安心して暮らすことができる、人と人が支えあう地域をつくるために、柏市に必要なと思うことは何ですか。

カテゴリ	件数
人々が交流できる場・イベントについて	139
安心安全なまちづくりについて	98
地域間でのつながりについて	71
ボランティア活動について	34
助け合える仕組みについて	31
相談できる場所について	17
バリアフリー化について	12
健康づくりの取り組みについて	4
情報が入手できることについて	4
福祉サービスについて	3
アンケートについて	2
その他	82

### 人々が交流できる場・イベントについて

- ・ 色々な場所から来た人たちが気持ちよくなれるように、交流を増やしたり、良いふんいきを出す。
- ・ たくさんの人と、交流をしたりをして地域を支えあえると思う。
- ・ 交流の場を増やす。
- ・ コミュニケーションをとる。
- ・ ごみを捨てないこと。互いに優しく接し合い、助け合うこと。
- ・ 人とのコミュニケーションがたくさんとれるところを作ること。
- ・ 柏市全体での経済発展。子育てのしやすい環境。
- ・ 人とのかかわり。
- ・ 交流できるような場所をつくる。
- ・ 人と人との交流を深めて助け合う。
- ・ もっと集団で集まれるようにしてほしい。
- ・ 人との交流
- ・ 交流の機会を増やす。
- ・ 地域交流の場をつくる。地域の警備強化。
- ・ たくさんの人でなくても、気軽に話したり、集まったりできるような仲を築きあげなければいけないと思う。
- ・ 交流できるようなイベントを定期的に行っていくこと。
- ・ ふれあうきっかけを増やす。
- ・ 交流を深める。
- ・ 交流会をふやす。
- ・ 地域との関わり。

- ・ 人々が集まることのできる場所。
- ・ 周りの人とのコミュニケーション
- ・ いろんな人が交流できる場所やイベントを作ることだと思います。
- ・ 交流する場所をたくさんつくり、安心できる設備があるところを見せてもらう、協力性が必要だと思う。
- ・ 人と人どうしでの交流を深める。
- ・ 人と人が交流できる場を増やす。
- ・ イベントをふやす。
- ・ 交流や思いやり。
- ・ 交流する場をもうける。近くに住む人と交流を深める。
- ・ もっと地域住民とかかわりあえる場所やプロジェクトがあればいいと思う。
- ・ 交流の場を増やす。
- ・ 人と人の交流をふやす。
- ・ イベント開催。
- ・ 地域で交流できるイベントがあるといい。(年齢・性別) 関係なし。
- ・ 今は、コロナで少ないけれど、祭りやその近くの地域住民でのイベントなどをやるとうい。
- ・ 人々が集まれる場所をつくる。
- ・ 問 16 でも書いたけれど、いろんな人がもっと気軽に交流できる場所をつくった方が良かったと思いました。
- ・ 人と人との関わりを強くもつこと。
- ・ 人と人との助け合いや交流が必要だと思います。
- ・ いろんな人が、交流できる場所をつくり、なんでも相談できる場所をつくり、災害時に助け合える仕組みをつくる。
- ・ なんでも相談できる場所をつくったり、世間話をしたりと人と人との関わりをもてる場所をもっとつくるべきだと感じます。
- ・ もっと気軽に世代を超えた交流が出来る機会。
- ・ オンラインを使った交流。
- ・ 地域住民との交流。
- ・ 安心できる場やイベントを増やす。
- ・ 人と人とのコミュニケーションの幅を広げること。
- ・ 一番大切なのは、人が交流出来る場所作りをしたほうが良いと思いました。
- ・ たくさんの方が交流でき、たくさん話しをできる場所だと思います。
- ・ 色々な学校との交流の場をもうけてほしい。
- ・ 色々な人が気軽に集まれる場所をつくる必要がある。
- ・ コミュニケーションをとることができる、イベントや交流の場をつくってほしい。
- ・ 人はきっかけがないとすぐに人との繋がりがなくなってしまうから、全ての人々がつながるきっかけになる場所やイベントが必要だと思う。
- ・ 人々の交流
- ・ 世代間の交流を増やして色々な人が密接に関係を築けるようにする。
- ・ もっと交流を増やしたり遊べる場所を駅近以外にも増やしてほしい。
- ・ 交流が必要だと思う。

- ・ 交流の場を増やすこと。
- ・ イベントを開催する。
- ・ コミュニケーション
- ・ 交流
- ・ 市の人達が関わりあう場をつくること。
- ・ イベント
- ・ みんながみんな仲良くできるようなイベントをつくる。
- ・ 交流できる場所をつくる。
- ・ 今コロナ禍で外出するのがとても難しく、友達にも親戚などにも会えない。なので、もっと人と人が関わることのできるような工夫をしてほしい。
- ・ イベントなど交流の場を増やす。
- ・ 様々な人が積極的に交流できるような施設。
- ・ 無駄なことはせずに、子供たちが話しやすい施設を作る。
- ・ 交流できる場をもうける。
- ・ 近隣住民とかかわりを持つことが必要。
- ・ 柏市役所を主体に市民同士が交流できるイベントを開くことで、助け合える社会というのに近づくのではないかと考えます。
- ・ 日常的なまわりの人たちとのコミュニケーションをとること、同じような悩みを持つ人同士がわかち合えるような関係を作り上げること。
- ・ もっと人と人が交流できるようにする。
- ・ 人どうしの交流をふやす。
- ・ 人との関わりを増やすこと。
- ・ 交流プラザ
- ・ もっと地域の交流を増やす。
- ・ 近所の人との交流
- ・ 色々な人が交流できる場所を多くつくり、困っている人を助け合える環境をつくる。
- ・ 積極的に集まれる場所をつくった方がよい。
- ・ 地域の交流活動，大きな公園の設置
- ・ 世代間での交流。
- ・ 人と人が関わる場を増やす。
- ・ いろんな人たちが好きに話せる場をもうける。
- ・ つながりをもっと増やす。
- ・ 老若男女関係なく集まれる場所。
- ・ 交流増やす。
- ・ 交流する機会を作る。
- ・ 人と人が接しやすい環境作り。
- ・ 交流の場を増やす。
- ・ 地域の人々との交流できる場所をつくる。
- ・ 人と人との信頼をきづく。
- ・ 地域の人とかかわるイベント。
- ・ さらに人との交流の場を増やすことです。

- ・ なんかの祭りとかをやる！
- ・ 自由参加のイベントを増やして市の人たちとのかかわりを持つきっかけを多くする。
- ・ イベント
- ・ 交流できるイベント。
- ・ いろいろな人が交流できるようにする。
- ・ 地域のイベント。
- ・ 地域の人と関わる機会をもっと増やしていくべきだと思う。
- ・ みんなが集まる場所。
- ・ 人との交流の場が必要。
- ・ 他の家族とのかかわり。
- ・ 地域の人たちと交流する機会を増やす。
- ・ もっとイベントをやれば良いと思う。
- ・ 交流できる場所をつくること。
- ・ 人交流を増やす。
- ・ 人々の交流。
- ・ 大きなイベントが必要だと思う。
- ・ 地域としての活動力。
- ・ 地域の人との交流をもう少し持つ。
- ・ 地域での行事などが必要だと思う。
- ・ 地域との交流。イベントなどを作る。
- ・ 公園，室内でも遊べる場。
- ・ みんなが楽しめるお祭りをやったりして，地域の活性化をする！
- ・ いろんな人との交流。
- ・ 近所の人に関われる場をたくさん増やすこと。全世代が楽しめるイベント。
- ・ もっと交流の場を作ったほうが良いと思う。
- ・ 自分が知らない人と交流をすること。
- ・ 他人とのしたいかかわり。
- ・ 交流場所
- ・ 近所の人や，街の人と関われる場所をつくること。
- ・ いちばんは隣近所とのかかわりを持つことだと思います。
- ・ コミュニティーの場をつくること。
- ・ 交流を増やす。
- ・ 地域の人との関わりをつくる活動を増やすこと。
- ・ もっと気軽に人と話せるようになること。
- ・ 皆が交流できるあたたかい場所。
- ・ 沢山の人が自由に行き来して，何かを行える場を作る。
- ・ みんなが集まれる場所を作った方が良いと思います。
- ・ 交流を深める。
- ・ 交流の場を増やすと共に，交流の場があるということを多くの人に伝える。
- ・ 柏市の中での交流。

- ・ 地域の交流を増やす。
- ・ 人と人との交流を増やす。
- ・ 誰でも参加できるイベントで交流する。

## 安心安全なまちづくりについて

- ・ 治安（柏駅周辺）をよくする。
- ・ 犯罪が少ないこと。
- ・ 高齢者の免許返納を義務化して、高齢者の公共交通機関の料金を免除する仕組みをつくるなどし、高齢者の交通事故を減少させるべき。（柏市に限らず）
- ・ 街灯を増やす。
- ・ 土手に明かりをつけてくれるともっと安心して生活がでると思う。
- ・ 道を綺麗にする。
- ・ 犯罪の少ない場所にする。
- ・ いろんな人が使いやすくして便利にすること。
- ・ ショッピング施設を設ける。
- ・ ショッピングモールのセキュリティー強かや未成年が犯罪を起こさないように見守る。
- ・ 人もたくさん暮らせる、自然が多い場所。
- ・ 子どもの見回り。事故防止のため、警察の見回り。
- ・ 不審者用に監視カメラをおく。
- ・ 明るい場所と、暗い場所に、差がある（夜）。
- ・ 人通りの少ない夜に通る道のパトロール強化。（裏道など住宅街）
- ・ 人がくるような魅力（最近そのような物が増えている気がします）。
- ・ 信号機や暗い所に街灯をつけるべきだと思う（安全性）
- ・ 道ばたとタバコなどのゴミ。
- ・ ごみを路上にすてない。見逃さない。
- ・ 駅のごみ、駅の雰囲気をかえる。
- ・ 犯罪を少なくする。交通機関をしっかりとる。
- ・ 街灯が少なく夜あぶない。治安よくする。
- ・ 防犯カメラをもっと増やすことが必要だと思う。
- ・ いろんな世代の方々との交流。
- ・ 治安を良くする。ゴミをなくす。
- ・ 夜の柏駅の治安を良くする。特に柏テラスのナンパが多くて困るので対策があるとうれしいです。
- ・ 夜の柏駅がこわい。
- ・ 駅前でたむろしている変な人たちを排除して少しでも治安を良くする。
- ・ 環境を良くする。
- ・ もう少し静かでゆっくり出来る場所を作ること。
- ・ 治安を良くする（駅前の広場の所）
- ・ 人との交流

- ・ 安心安全な街づくり。
- ・ 住みやすさ。
- ・ 住みやすさ。
- ・ 路上飲みを厳しく取り締まる。
- ・ 治安を良くする。エレベーターをもう少しはやくする。人ごみ多発防止。
- ・ 道路のポイ捨てされたゴミをなくす。
- ・ 治安良くする。特に夜の柏駅。
- ・ 駅近の所の治安を良くすること。
- ・ 柏全体の治安を良くする。飲み屋が沢山ある通りに怖い雰囲気の人やよっぱらいの人が多くいるのでそこをしっかりとやれば良いと思う。
- ・ 人通りの少ない細い道などが荒れているような印象があるので、そこに人を置くか、道をなくして新しく太い道をつくってもらえるととてもよいと思います。
- ・ 歩道を広くしてほしい。
- ・ 皆で協力して、町のために何かできると良いと思う。
- ・ 事故などが起きないような活動をする。
- ・ 犯罪をなくすこと。
- ・ 夜の見回り。
- ・ どこにいても安心できるように治安をよくすること。
- ・ 犯罪防止のために6時くらいからパトロールをしたらいいと思う。(今、しているかわからないけど)
- ・ 車の交通マナーをよくする。
- ・ 駅内で高校生にからんでくる人を減らす活動をしたほうが良いと思う。
- ・ 信号無視とかすぐ暴言はく人がいたり、よくそういうのを見るのでもう少しルールを守って、やさしさがほしいなと思った。
- ・ 戸張街道小学生2列で歩いてほしい。
- ・ 交通安全や犯罪率を軽減していくのが必要だと思う。
- ・ 危ない場所を減らす。
- ・ 治安維持
- ・ 町の環境改善
- ・ ルールとマナーを守ること。
- ・ 横断歩道に歩行者がいるときは一時停止をする。
- ・ 近所の関係を深めて周りを支えあう事。戸張の道が悪すぎるので改善してほしい。日体の生徒が多いため今後事故が起こる可能性が高い。
- ・ 治安を良くする。
- ・ 夜の柏駅は頭悪いやつしかいない。
- ・ 公衆トイレのにおい改善。
- ・ 環境整備
- ・ 路上喫煙者を減らすこと。
- ・ 防犯，犯罪を減らす。
- ・ 夜，歩いていて暗い場所が多いので，明かりを増やしてほしいと思いました。
- ・ 殺人なし。

- ・ 挨拶，治安改善
- ・ 交番を増やす。
- ・ 子供食堂を色々な所で実施する。
- ・ 柏市の県道にガードレールをつける。異臭がない。
- ・ 警察巡回，駅などの見回り。
- ・ 町を明るくし，犯罪をしにくい町にする。
- ・ 自転車の事故を減らす。
- ・ 交流できる場所をつくり，みんなが暮らしやすい場所にする。
- ・ 自動車，自転車でのスマートフォンの注意。
- ・ 防犯カメラをもっとたくさん増やす。住宅街とか少ないから増やした方がいいかと思った。
- ・ アルソックをもうける。
- ・ 見通しの良い安全な子供の遊ぶ場所。
- ・ 地域によってゴミが多いところがある（駅前は特に）。
- ・ 安全
- ・ 治安をよくする。例えば道にゴミを捨てたりすることをなくす。
- ・ 安全な遊び場を作る。夜に町をもう少し明るくする。
- ・ お酒を飲んだ人にマナーを徹底すること。
- ・ 一部の地域だけでなく，柏市すべての地域が同じような住みやすいまち，安心できるまちをつくっていくこと。
- ・ 治安を良くする。
- ・ 事故などを少なくする。
- ・ 安全
- ・ 交通のマナー。
- ・ 特に無いが，ポイ捨てを止めて欲しい。足の悪い人（高齢者も）がゴミに足をひっかけて転んでしまう可能性があるから。
- ・ 暗い道に灯りをつける。
- ・ 安心して暮らすには，交流できる場所があったり，近所とのつながりだと思います。理由は，もしも，柏市に新しく住みたい人がいて，近所関係も不評な柏（地域）だったらいやだし，だれだってイヤだから，自分も新しく住む人も笑顔になれるためには，人と人とのつながりだと思います。
- ・ 道路状況改善
- ・ 医療施設の充実。
- ・ 犯罪が起こらない街づくりに気をつけること。
- ・ 柏市のためのものであるか分からないけど，柏市の近くで犯罪が起きて，犯人がまだつかまってないっていうニュースを見ると，その日はとても不安になる。
- ・ 夜がくらくてこわいから見回りがあると安心できる。

## 地域間でのつながりについて

- ・ 隣近所とのつながり。
- ・ 交流をもっと深める（近隣の）

- ・ あいさつを増やす。
- ・ 地域との交流。
- ・ あいさつ。
- ・ あいさつをする。
- ・ 人々の信頼が強くあいさつあふれるみんなの笑顔がこの町を照らし、また新たな人々が笑い会える。無限の笑顔が必要だと思います。
- ・ 近所の人とふれあうこと。
- ・ あいさつを増やしたり、地球のイベントや祭などを（みんなが楽しめる）積極的に行ったりする。緑（草原など）を増やしていきたい。エコを心がける。みんなで協力できる力。
- ・ 地域に住んでいる人と挨拶だけの関係ではなく、色々交流して仲を深めたい。
- ・ 地域の人が集まる場所を作り、支えあう地域を作ること。
- ・ とくにあいさつをしない、小中学生が多いと思うので、もっとあいさつをたくさん増やしていくこと。
- ・ あいさつ
- ・ あいさつする。
- ・ もっと、近所との交流が増えるといいと思った。
- ・ まずはあいさつからして、こんなかんじの人がいるのだと知っておく。
- ・ あいさつ。
- ・ 近所の人と交流する。
- ・ あいさつ
- ・ 毎日のあいさつをし、楽しいやわらかいふんいきをつくるのが良いと思いました。
- ・ あいさつや困っている人への声かけ等を多くして、助け合うこと、と、いろんな人の考えを尊重して、いろんな人（外国人や高れい者、学校が合わない人等）が住みやすいふんいきをつくること。
- ・ 隣の住民などとのコミュニケーションが必要。
- ・ 声かけ、あいさつなど。
- ・ 人には会ったらあいさつ。すると、雰囲気良くなるので、そうしたほうがいい。
- ・ あいさつ
- ・ 隣近所などとの交流。
- ・ 地域のコミュニケーションが必要
- ・ 9番の隣近所とのつながりをもつこと。
- ・ 隣近所とのコミュニケーションをたくさん取っていき、町内会にある掲示板を活用すること。
- ・ ゴミのない町、あいさつできる町。
- ・ 隣近所の人たちと集まれる場所を増やす。
- ・ まず声掛けが大切だと思う。あいさつなど。
- ・ 地域の人が支え合う。
- ・ 地域の人と話したり、一緒に何かで盛り上がりできる機会が減り、誰か困っている人がいても気づけない状況が続いているような気がするので、定期的な地域住民と触れ合える機会があれば良いなと思いました。
- ・ 色々な人と交流する場をつくり、地域全体で一体感を作る。

- ・ 1番はあいさつが必要だと思います。
- ・ 地域内で関係を良くしていくことが必要。
- ・ 地域の人たちを充分に知る。
- ・ 隣近所との交流を増やすこと。
- ・ まずは隣の家の方と交流を深める。
- ・ 挨拶を増やすことが初めの一歩だと思います。
- ・ ご近所さんとの交流。
- ・ 地域住民によるお互いの信頼関係。
- ・ 隣近所との交流。
- ・ 優しいあいさつ。
- ・ 一人一人大切にすること。あいさつをする。
- ・ 地域の人と学生の距離を縮めること。
- ・ 毎日地域の人と交流することが必要。
- ・ 隣近所の人とつながり持ち、誰とでもはなせるようにする。
- ・ 近隣住民とのコミュニケーションを取ること。
- ・ 地域の人どうしが集まって話し合ったり、交流できる場所をつくる。
- ・ 人と人が支え合う地域を作ること。
- ・ 柏市の人と人とのコミュニティーを拡大する。
- ・ 近所の人とのコミュニケーションが必要だと思います。
- ・ 近所づき合いが多くできるようにする。
- ・ 地域の人と交流できる機会を増やすこと。
- ・ 時間に合った挨拶、お礼などの礼儀が必要だと思う。
- ・ あいさつをちゃんとしてほしい。
- ・ 地域の行事。
- ・ 地域の人との交流。
- ・ ご近所づきあい。隣の人のごことが全くわからない。
- ・ 住民のふれあい。
- ・ 地域での活動。
- ・ 身近な人とのつながりをふかめたりする。
- ・ あいさつ、近所の人との交流。
- ・ 近所の人たちについて知る。
- ・ もっと沢山あいさつをすること。
- ・ 知らない人でもあいさつをして、あいさつをされたらあいさつをかえす活動をもっと増やすことが必要だとも思う。あまり知らない地域の人でも、気がるにあいさつをできるようなかんきょうにした方がいいと思う。
- ・ 近所など人との関わりを活発にする。
- ・ 一人一人が挨拶することを心がける。

## ボランティア活動について

- ・ ゴミたくさん落ちているから拾う。

- ・ ボランティア活動の増加。
- ・ ボランティアに参加する。
- ・ ボランティアなどの積極的な呼びかけ。
- ・ もっとボランティア活動するか聞く。
- ・ もう少し環境についてよくしたほうがいいと思います。道によく空きかんなどのゴミが捨てられていたりします。
- ・ ボランティア活動などを積極的にすること。
- ・ ボランティアや福祉の活動。
- ・ 町のごみをひとつなどのボランティア活動です。
- ・ ボランティア活動が少ないから作った方がいいとおもう。
- ・ また、ボランティア活動を充実させ、福祉の仕事にたずさわれる人を育て、いろんな情報が入手できるようにするなどや、隣近所とのつながりをもつなどの取り組みをする。
- ・ ボランティアや小さな行事でも、なるべく多く参加して、人との交流を深め、支えあう地域をつくるのが大切だと思いました。
- ・ 柏駅のゴミの徹底。
- ・ ボランティア
- ・ ごみのマナーを守る。
- ・ 若い人が積極的にボランティア等に参加する。
- ・ 柏市に住んで居ないためわからないが、小学生たちのためにボランティアで交通運動していて良いと思うので続けてほしい。
- ・ 柏駅付近の歩道のゴミが多く感じる。また柏駅東口にあるタバコ売り場の外でタバコを吸っている人が多い。タバコが好きではない私にとって、とても不愉快なので室内での喫煙所を使っていただきたい。通学路でその横を通るので、学校帰りは特に不愉快になることが多い。
- ・ 交流を増やす（ボランティアとかで）
- ・ 近所の人との交流。
- ・ ボランティアを増やすのがいいと思います。
- ・ 地域での活動をもっと増やす。駅付近の治安をもう少しボランティアなどでよくする。
- ・ きれいな町を目指すために町にゴミ箱を増やすべきだと思う。あいさつ運動があったらすてき。
- ・ 学生が積極的に活動する。
- ・ ボランティア活動を増やす。
- ・ 地域のパトロールやボランティア活動を活発化させる。
- ・ 気軽にみんなが参加できるボランティア活動。
- ・ ボランティアなどを積極的に行うこと。
- ・ 近所の人どうしで関わりをもつ。ボランティア。
- ・ 高齢者の方や障がい者の方の生活をサポートできるようなボランティアが必要だと思います。
- ・ ボランティア活動を行っている団体などの案内がないのでそういった案内。気軽に話せる近隣住民を増やすためにそこの住民ずつで集会などを開いたりする。
- ・ ボランティア活動を増やす。
- ・ イベント、ボランティアを増やす。

- ・ ボランティア活動や行事を行うことが大切だと思います。

## 助け合える仕組みについて

- ・ だれかが困っていたら積極的に手伝い協力することが必要だと思う。
- ・ 地域の中での交流を増やし、何かあったときに助け合えたり、支え合ったりすることができるような環境が必要だと思う。また、市が行っている活動などをより明確にし、発信することが必要だと思う。
- ・ 千葉県は大地震がくるといわれているので、もう少し、地震、台風などの災害時にも、安心できるような仕組みを作ってほしい。
- ・ 災害が起こってしまった時に、安全に避難できる、経路や、場所を示してほしい。
- ・ 災害のときでもくらせるように、避難させる場所を増やすとか。
- ・ 助け合いが必要だと思います。
- ・ たすけ合い。
- ・ 災害時のシミュレーション
- ・ 助け合いすること。困っている人を見て見ぬふりをせずに助ける。
- ・ いろんな人が交流できる場所をつくったり、災害時にも助け合える仕組みを地域全体で協力してつくる。
- ・ イベント（祭り）。災害対策強化。
- ・ 困っている人がいれば見捨てるのではなく助けてたい。
- ・ 助け合い、信頼し合い。
- ・ 人と人との助け合い。
- ・ 災害などがあったときに、すぐ逃げられるように計画的に動けるように会を開いて説明したり、練習しておくこと。
- ・ 災害時の対応をもっと考えておく。
- ・ 災害時に助け合える仕組みをつくること。
- ・ みんなが思いやりをもって困っていたらたすけたいというきもち。
- ・ 緊急時のときの行動をもっといろんな人に知ってもらう。
- ・ 災害時の人と人の関わりの対策。
- ・ 助けあい（災害時とか）
- ・ 防災
- ・ 災害がおきた時への備え。
- ・ 自然
- ・ 災害や事件が起こった時、お互いに手を差しのべられたら良いと思います。
- ・ いろいろな人が助け合える。
- ・ 近くに住んでいる人たちとの交流を増やして助けあえる地域にすること。
- ・ 災害時の対応。
- ・ 助け合いの心。
- ・ 子育ての支援，高齢者の老人ホームなどの施設を増やすこと。
- ・ 助け合い，思いやり。とにかく，人と人が支えあえる地域をつくるには，人と人同士の関わり合いが大事だと思います。

## 相談できる場所について

- ・ 自分の近所の人との信頼関係をつくり、しっかりと、仲良い人と相談したりできるようにする。
- ・ たすけ合いやささえ合い。
- ・ 話し合う。
- ・ 相談できる場所が必要だと思う。
- ・ 相談できる場所をつくる。
- ・ なんでも相談できる場所をつくる。
- ・ 柏の駅付近は無料で休める場所がないので、増やしていけば相談ごとなどができると思いました。
- ・ 交流会
- ・ 気軽に悩み相談ができる所
- ・ 年や性別が関係なく誰でも利用できる相談所や施設。
- ・ すぐに話し合いができる関係になると良い。
- ・ 会話
- ・ 隣近所や近所の人と話したり、悩み相談ができること。人と人とのコミュニケーション。
- ・ 無記名での相談窓口。
- ・ どんなことでも相談できる場が必要だと思う。法律、心身などの問題を地域の人々（専門の人も含め）と一緒に協力できるようにしたい。
- ・ なやみを相談したり、いろいろな人と関われる場所。
- ・ 児童相談所をもっと相談しやすくする。しっかり対処する。

## バリアフリー化について

- ・ 人と人とのしんらいかんけいや、差別などをなくす。
- ・ あまり、マンションや住宅地などの開発を進めず、リラックスできる空間を作る。またバリアフリーなどを増やすことで、年齢関係なく活動できるようにする。
- ・ バリアフリー
- ・ バリアフリー化
- ・ 道路の安全な道づくり。
- ・ 道路整備，イスの増加。
- ・ バリアフリー
- ・ バリアフリー化
- ・ まちのバリアフリー化と近所の人との関わり方。
- ・ 差別をなくして、みんなが平等にすごせる環境。
- ・ 道路の舗装や植木の手入れなど。
- ・ 交流，バリアフリー化

## 健康づくりの取り組みについて

- ・ 健康第一
- ・ スポーツ用品展。
- ・ 健康づくりの取り組みを充実させ、まちのバリアフリー化を進める。
- ・ マンションばかりたてるのではなく、子どもが気軽にあそべるところをもっとつくる。とくにスポーツができるところ。

## 情報が入手できることについて

- ・ 情報発信能力
- ・ 障がいのある人や高齢者に対する偏見やひぼう中傷などを減らせるように、地域の人への正しい情報を発信する。
- ・ それぞれの住む街等でどんなことが行われているのかを、1人1人が理解すること。
- ・ 人と関わる場所の提供。広報。

## 福祉サービスについて

- ・ 福祉の仕事にたずさわる人が多いと良いと思います。
- ・ 福祉サービスが受けられる場所を増やす。
- ・ 近所の人と話す機会を多くすること。

## その他

- ・ 柏市の方針を市民全体で共通理解をする。
- ・ 思いやりの心。
- ・ 金
- ・ 大きい公園があれば、みんなであそべる。
- ・ 思いやりを持つ。子どもに勝手に行動させない。
- ・ 子育てをしている人の負担を減らすための活動があるといいと思う。
- ・ ビラ配りなどをする。
- ・ 地域の人が利用しやすい施設をつくる（図書館や公園など）
- ・ スーパーなどを増やす。
- ・ その場その場のルールを1人1人が守りながら生活する。
- ・ そこはない。
- ・ 色々な人の考えを主張する。現代の考え方を取り入れる。
- ・ よりよくしたいという想い。
- ・ 今できることに挑戦すること。
- ・ マスク着用の呼びかけ。
- ・ やりらふいーをへらす。
- ・ 市民の意見をもっと聞くこと。
- ・ これを見ている公務員の人々がもっと働け。あまり老人に金をつかわず、自分たちより若い子供たちのために金をつかうべし。あなたたちの安心とはなんですか？
- ・ 優しさ

- ・ 協力性や明るく前向きに過ごせるようにする。
- ・ 持続可能な街にする。
- ・ 適度な教育
- ・ 平和な町づくり。
- ・ 毎月5万程度の給付金
- ・ 市民の声を聴く，それを取り入れる。
- ・ 各学校で町のために活動する日を計画する。
- ・ 思いやりをもつ！
- ・ 他人に興味をもって周りをよくみて生活すること。
- ・ 協力
- ・ コロナなどの感染症がふえた時，無料で人々を定期検査する。
- ・ コミュニケーション
- ・ 信頼
- ・ 子供が遊べる場所は増やす。
- ・ 人が集まるようなショッピングセンターなどふやす。
- ・ 自己中にならないこと。
- ・ コミュニケーションをたくさんとる。学生以外も常識的なマナーを守る。
- ・ 安定性
- ・ コミュニケーション
- ・ 設備を充実させる。
- ・ 思いやり
- ・ 柏市民ではないためあまりわからないが，あいさつはもっとした方が他市から来た人が安心すると思った。
- ・ 仕事の内容を充実させる。
- ・ 子どもがあそべる場所。
- ・ 老害と子どもに思われる老人，中年に指導する。年寄りを大切に，思想を常識にしない。みんな同じ人間。
- ・ 自分が助かる（楽しい）だけでなく，他人も助かる（楽しい）ように暮らす。
- ・ 公園などの公共の施設がもっとほしい。
- ・ 柏市が柏市でありつづけること。
- ・ 問16にあるもの。
- ・ もっと小学生などが遊べる公園をつくる。
- ・ お金
- ・ いろいろな人への理解。
- ・ 今，色々と充実していると思うので，とくにありません。とても住みやすく好きです。
- ・ あたり前のことをきちんと出来るようにする。1人1人が問17を聞かれたときにすぐ答えられるよう意識する。
- ・ ゴミ箱の設置。ファストフードなど気軽に行けるチェーン店の増加。
- ・ コミュニケーションのとり合い。
- ・ みえ

- ・ 建物を建てるばかりではなく、子どもがのびのびと遊べるような公園とかをつくったらいいと思う。
- ・ 公園をふやす。
- ・ 森林
- ・ 人と人が支えあう必要性がわかりません。柏市が好きではないので考える気にもなりません。
- ・ まず市長を変える。
- ・ 仲良くする。
- ・ 人という字の再確認。
- ・ 笑顔，思いやり，感謝。
- ・ 子育て支援
- ・ 思いやり
- ・ 大きな図書館とか。
- ・ 協力する。
- ・ 家
- ・ 人とふれ合い平和な町にする。
- ・ 自然，お金，ショッピングモール，ゲームセンター。
- ・ みんな仲良くする。
- ・ 楽しんで生活するために，がんばること。
- ・ 協力
- ・ 注意喚起をよく行う。
- ・ 今のままでも充分良いと思う。しいて言うなら，上のことです。
- ・ 楽しい町づくり。
- ・ 皆ヒーローになる。
- ・ ゲームセンター，老人介護体験センター
- ・ N o t h i n

### Ⅲ アンケート調査票

## 第4期柏市地域健康福祉計画中間見直しのための 中高生アンケート調査 ご協力をお願い

柏市では、だれもがその人らしく住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくりのため、市民、関係機関・団体、行政が連携し、地域住民がお互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みづくりをめざしています。

このアンケート調査は、柏市内の中学生と高校生を対象に実施し、福祉に対する考え、地域での関わりなどの現状を把握するとともに、今後将来を担う皆さんのご意見、ご提言を広くお聞きし、これからの地域福祉の在り方について検討する材料として活用します。

また、このアンケート調査でお答えいただいた内容は、地域福祉の目的以外に使用することはありません。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

令和3年12月

柏市保健福祉部福祉政策課

#### ご記入にあたってのお願い

- この調査票は、お名前・ご住所を記入する必要はありません。
- お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。
- なお、本調査の結果は統計的に処理いたしますので、集計結果の公表時などにおいて、個人が特定されることはありません。

#### 【調査に関するお問い合わせ先】

柏市 保健福祉部 福祉政策課 地域福祉担当  
電話：04-7167-1171 FAX：04-7164-3917

## ● 柏市がめざす地域福祉とは

- だれもがいきいきとその人らしく住み続けられる地域をめざします！
- 地域で支え合っていくための支え手を増やしていきます！



これからを担う学生の皆さんが普段どのように地域と関わっているのか、  
また、どのように感じているのかを教えてください。  
皆さんの参加と協力が不可欠となります。



**アンケート調査へのご協力を  
よろしくお願いします。**

※次ページからのアンケートの「地域」とは、あなたのお住まいの場所を中心とした  
近隣のエリアを示します。







**問13** 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点・不足していると思うものはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 あいさつをしない人が多い
- 2 緊急時にどうしたらよいかわからない
- 3 犯罪が増加している
- 4 交通マナーの乱れ
- 5 道ばたのごみが増えた
- 6 地域での子どもの見守りがなされていない
- 7 子育てに悩んでいる人がいる
- 8 子どもや高齢者、障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする
- 9 隣近所との交流が少ない
- 10 世代間の交流が少ない
- 11 地域の活動が活発でない
- 12 地域の中で気軽に集まれる場が少ない
- 13 障がい者に対する理解が不足している
- 14 健康に対する意識が低い
- 15 特にない
- 16 その他( )

### Ⅲ. 「ボランティア活動」についておたずねします。

**問14** 学校以外でのボランティア活動に参加したことがありますか。（あてはまるものどちらかに○）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1 参加したことがある<br>→問14-1へ | 2 参加したことがない<br>→問14-2へ |
|------------------------|------------------------|

**問14-1** 問14で「1」と答えた方におたずねします。参加した活動をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

- 1 福祉施設（子ども・高齢者・障害者に関する施設 等）での活動
- 2 高齢者等を支援する活動
- 3 子どもや子育てを支援する活動
- 4 外国人を支援する活動
- 5 災害の対応や防犯の支援をする活動
- 6 地域のお祭りや行事などをサポートする活動
- 7 インターネットやSNSを通じた不特定多数に対する啓発・啓蒙活動
- 8 その他( )

問14-2 問14で「2」と答えた方に伺います。参加しない理由をお答えください。  
(ひとつだけ○)

- 1 (参加したいと思っているが) きっかけがないため
- 2 (参加したいと思っているが) 時間がないため
- 3 (参加したいと思っているが) ひとりで参加する自信がないため
- 4 (参加したいと思っているが) どのようなボランティア活動があるか知らないため
- 5 ボランティア活動に興味・関心がないため
- 6 ボランティア活動に参加する理由が見つからないため
- 7 面倒な気がするため
- 8 その他 ( )

問14-3 これから自分がボランティアなど世の中に役立つことをしたい場合に、どのように役立ちたいですか。(自由記述)



次のページもあります

#### IV. これからのまちづくりについておたずねします。

**問15** あなたは大人になっても柏市に住み続けたいですか。  
※柏市に住んでいない人は、大人になって柏市に住みたいですか。  
(あてはまるもの1つに○)

- 1 将来柏市に住み続けたい・住みたい
- 2 進学などで柏市を離れてもいずれ住みたい
- 3 柏市以外の場所に住みたい・柏市に住みたくない
- 4 今の時点でわからない

**問16** 住みやすいまちで安心して生活するために、なにが重要だと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- 1 いろんな人が交流できる場所をつくる
- 2 なんでも相談できる場所をつくる
- 3 災害時にも助け合える仕組みをつくる
- 4 健康づくりの取り組みを充実させる
- 5 まちのバリアフリー化を進める
- 6 ボランティア活動を充実させる
- 7 福祉の仕事にたずさわる人を育てる
- 8 いろんな情報が入手できるようにする
- 9 隣近所とのつながりをもつ
- 10 その他 ( )

**問17** 安心して暮らすことができる、人と人が支えあう地域をつくるために、柏市に必要なと思うことは何ですか。(自由記述)



ご協力いただき、ありがとうございました。